

# 平成18年度当初予算案の概要について

平成18年度の当初予算は、「あきた21総合計画第3期実施計画」の初年度として、県民の自主的・主体的な取り組みとの連携による「誇りと自信を持てる元気な秋田づくり」を進めるため、次の6つの分野にかかる施策・事業について予算の重点配分を行った。

社会の活力を支える産業の振興とグローバル化社会への対応	-----	雇用を生み出す新産業・新事業の創造、知的財産の創造と実用化の促進、秋田のふるさと資源を活かした産業の創造等
活気と賑わいのある地域社会の創造	-----	「秋田わか杉国体」を契機とした活力ある地域づくり、秋田の特色を活かした学校教育の充実 地域に活力を生み出す活動主体の形成
少子高齢化対策の推進	-----	高齢者の健康づくりと介護予防の推進、子育てに夢を持てる社会づくり
安全・安心社会の形成	-----	地域における災害や犯罪に対する抑止力の強化 地域医療体制の充実、暮らしの安全・安心を支える環境づくり
循環型社会の形成	-----	県民総参加による環境保全活動と廃棄物の循環利用の促進、水と緑豊かな自然・生態系の保全
多様で豊かな県民生活を支える環境づくり	-----	多様で豊かな県民生活を支える環境づくり

## 当初予算の規模

(1) 一般会計	6,617億1,400万円	(前年度6月現計予算対比	0.4%)
(2) 特別会計	287億3,076万円	(前年度6月現計予算対比	30.2%)
(3) 企業会計	158億2,007万円	(前年度6月現計予算対比	15.1%)

# 一般会計歳入・歳出の内訳

(単位：百万円)

	17年度6月現計	18年度当初	増減率
1. 歳入	85,517	88,026	(2.9%)
県税			
地方消費税清算金	21,823	21,927	(0.5%)
地方譲与税	9,689	21,227	(119.1%)
地方交付税	203,909	194,797	(4.5%)
国庫支出金	99,838	81,702	(18.2%)
県債	100,473	124,493	(23.9%)
(借換債除く)	83,515	85,153	(2.0%)
その他	143,069	129,542	(9.5%)
計	664,318	661,714	(0.4%)
2. 歳出			
人件費	171,459	164,380	(4.1%)
一般行政費	217,832	213,111	(2.2%)
普通建設事業費	147,722	139,375	(5.7%)
うち補助事業	101,611	94,180	(7.3%)
うち単独事業	46,111	45,195	(2.0%)
公債費	127,305	144,848	(13.8%)
(借換債除く)	110,347	105,508	(4.4%)
計	664,318	661,714	(0.4%)

主要3基金残高見込み

・平成17年2月補正後	530億円
・平成18年度当初取崩額	260億円
・平成18年度末	270億円

**第1章 安全・安心に楽しく暮らす秋田**

みんなが安心して活躍できる健康長寿社会の実現 .....	1
子育てに夢を持てる社会づくり .....	6
快適で安全な生活を支える環境づくり .....	9
彩り豊かな県民文化の創造 .....	13
楽しさはずむスポーツ王国づくり .....	14

**第2章 チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田**

個性と創造力を育む教育の推進 .....	17
自由時間の活用による心豊かなライフスタイルの創造 .....	23
男女共同参画社会の形成 .....	24
パートナーシップによる地域社会づくり .....	25

**第3章 環境と共に生きる秋田**

県民総参加による環境の保全 .....	26
水と緑豊かな自然環境と人との共生 .....	27
環境への負荷の少ない循環型社会の構築 .....	29

## 第4章 産業が力強く前進する秋田

産業の技術力・競争力の源となる科学技術基盤の形成 .....	3 1
豊かな自然と調和した個性あふれる農林水産業の振興 .....	3 1
活力のある秋田の創造に向けた産業の振興 .....	3 7
地域の個性ともてなしの心で築く観光産業の振興 .....	4 2
産業構造の変化に対応した雇用機会の安定的な確保 .....	4 3

## 第5章 地域が活発に交流・連携する秋田

暮らしと産業を豊かにする情報化先進県秋田の創造 .....	4 5
環日本海など国内外との交流促進 .....	4 5
潤いとやすらぎを提供する農山漁村空間の創造 .....	4 7
交流・連携と生活を支える交通基盤の整備 .....	4 9

そ の 他 .....	5 2
-------------	-----

チーム2 1 関係事業 .....	5 5
-------------------	-----

地域別計画推進関係事業 .....	5 7
-------------------	-----

(単位 千円)

# 1 安全・安心に楽しく暮らす秋田

## 1 みんなが安心して活躍できる健康長寿社会の実現

### 1 生涯を通じた健康づくりの推進

#### (1) 心の健康づくり・自殺予防対策事業 18,078

自殺予防対策に関する研修や地域の実情を踏まえた自殺予防の取り組みを推進する。

- ・事業内容 地域振興局と関係機関で構成する自殺予防ネットワークの活動拡大(ネットワーク主催の啓発事業の実施等)  
自殺予防対策モデル事業(新鹿角市、新北秋田市、能代市)  
自殺予防対策の普及啓発事業  
遺族ケア対策  
うつ病に関する相談体制の整備  
ボランティア団体の育成及び活動支援

#### (2) 高齢者健康づくり推進事業 12,731

元気な高齢者を増やすため、高齢者が手軽に実践できるような健康づくりのプログラムを策定・普及するなど、高齢者の健康づくり県民運動を推進する。

- ・事業内容 高齢者健康づくり県民大会の開催  
いけいけドンパン体操・しなやかウェーブ体操の普及  
健康づくりプログラムの普及  
温泉付き健康ウォーキング大会の開催  
健康づくり普及員等の養成  
口腔ケア地域研修会の開催 等

#### (3) 新医療制度改革普及啓発事業 1,982

医療費が年々増大する現状を踏まえ、国が進めようとしている医療制度改革の概要や健康づくりの大切さ等を普及啓発するとともに、地域振興局毎に研究会を開催する。

- ・事業内容 医療制度改革の普及啓発  
医療制度改革に向けた地域医療に関する研究会の開催

#### (4) 新市町村介護予防システム構築支援事業 1,250

高齢者の中重度要介護状態への進行を防ぐため、地域の特性に応じた独自の介護予防メニューを調査・検証するとともに報告会を開催する。

- ・調査箇所 上小阿仁村
- ・事業内容 介護予防メニュー構築事業(秋田看護福祉大学に委託)  
地域モデル普及事業(北秋田地域振興局が実施)

## 2 高齢者や障害者が元気に活躍できる社会づくり

### (1) ⑧わくわく移送サービス支援事業

1,736

高齢者や障害者の社会参加を促進するため、移送サービス推進セミナーを開催するとともに、サービス提供を始めようとするNPO法人等に対し助成する。

- ・事業内容 移送サービス推進セミナーの開催  
立ち上げ経費の助成 上限20万円×4団体
- ・補助先 社会福祉協議会、NPO法人等

## 3 安全で快適なバリアフリー社会の実現

### (1) 秋田花まるっ住宅普及事業

1,000

将来の介護に配慮したケアサポート住宅（秋田花まるっ住宅）の普及を図るため、その建築に関する指針を作成し、普及活動を行う。

- ・事業内容 ガイドライン普及講習会、  
秋田花まるっ住宅ネットワーク会議の開催 等

### (2) ⑧秋田花まるっ住宅サポートネットワーク事業

2,560

秋田花まるっ住宅の普及を図るため、建築・福祉・医療の各関係者によるサポートチームを公募し、その立ち上げのための研修経費や活動経費に対し助成する。

- ・補助限度額 50万円（研修経費については30万円）

### (3) 住宅建設資金貸付事業

6,206,310

県産材の利用やバリアフリー等に配慮した良質住宅の建設を促進するとともに、Aターン者の県内定住化を支援する。

- ・新規融資枠 660百万円
- ・利率 1.95%～2.1%（10年経過後 3.0%）
- ・償還期間 25年以内

ほっと安心あきた住宅資金

「標準型」

- ・戸数 20戸
- ・限度額 500万円

「優良木造型」

- ・戸数 20戸
- ・限度額 700万円

「秋田杉利用優良木造型」

- ・戸数 60戸
- ・限度額 1,000万円

「Aターン型」

- ・戸数 10戸

- ・ 限度額 500万円
- ・ ⑧制度拡充 ~ について、60歳以上の高齢者等同居の場合と、満3歳までの子ども又は20歳未満の3人以上の子どもがいる場合には限度額を500万円割増する。

(4) 県営南ヶ丘住宅建設事業 359,148

低廉で良質な県営住宅を建設する。

- ・ 総事業費 約28億円
- ・ 事業期間 平成17～21年度
- ・ 18年度事業 20戸建設(全体計画91戸)
- [ 17年度中に住宅供給公社より用地取得(24,680㎡、約11億75百万円) ]

4 いつでもどこでも受けられる医療体制づくり

(1) 平鹿総合病院施設整備助成事業 1,959,133

平鹿総合病院の移転に伴う施設整備に対し助成し、地域医療の充実を図る。

・ 補助内容

厚生連病院施設整備事業費補助金 1,479,343

・ 補助率(総事業費 - 国庫補助対象額等) × 30%

広域的医療機能等施設整備事業費補助金 479,790

・ 補助率 広域的医療機能施設(地域救命救急センター、地域周産期母子医療センター、地域療育医療拠点施設、へき地医療拠点病院)整備事業費 × 10/10

・ 建設期間 平成16年9月～19年1月(平成19年4月開院予定)

・ 総事業費 約113億円、補助金総額 約43億円

・ 病床数 586床

・ 補助先 秋田県厚生農業協同組合連合会

(2) ⑧平鹿総合病院広域的医療機能設備整備助成事業 316,138

平鹿総合病院の移転に伴い新たに設置される広域的医療機能施設に必要な医療機器等の設備整備に対し助成する。

・ 補助内容 MRI、生体情報モニター、人工心肺装置、人工呼吸器など

・ 補助先 秋田県厚生農業協同組合連合会

・ 補助率 県10/10

(3) 大館市立総合病院広域的医療機能施設整備助成事業 45,076

地域医療の充実を図るため、大館市立総合病院の改築に伴い新たに設置される広域的医療機能施設の整備に対し助成する。

・ 補助施設 地域周産期母子医療センター

地域療育医療拠点施設(障害歯科)

- (4) ⑧厚生連病院改築促進事業 89  
 地域医療の充実を図るため、厚生連病院の改築整備に必要な建設資金の長期借入金に対し損失補償と利子補給を行う。  
 ・借入内容 鹿角組合総合病院改築に係る18年度事業費  
 (設計料及び地質調査費 50,559千円)  
 ・建設期間 平成19年6月～21年2月(平成21年4月開院予定)  
 ・総事業費 約66億円(概算) 補助金総額 約27億円  
 ・病床数 302床  
 ・事業主体 秋田県厚生農業協同組合連合会  
 ・補助率 借入金利子の100%  
 ・事業期間 平成18～26年度
- (5) ⑧小児救急医療体制整備推進事業 23,816  
 子育て中の保護者の不安を軽減するとともに安心して子育てができる環境を整備するため、子どもの急病時における対応方法について講習会を開催するほか、休日夜間の電話相談体制を確立する。  
 ・事業内容 小児科医師等による保護者向け講習会の開催  
 子どもの急病時の対応ガイドブックの作成・配布  
 休日夜間の電話相談の実施(全国同一短縮番号#8000)
- (6) ⑧循環器医療充実強化事業 1,194  
 高度かつ総合的な循環器医療サービスを提供するため、脳血管研究センターと成人病医療センターの連携強化策について検討を行う。  
 ・事業内容 循環器医療提供検討委員会の開催
- (7) ⑧がん医療推進強化事業 414  
 高度ながん医療を提供するため、秋田大学医学部附属病院と地域の中核病院のネットワーク化や専門医の養成などについて検討を行う。  
 ・事業内容 がん医療推進検討会の開催
- (8) ⑧地域がん登録事業 6,488  
 本県のがんの実態や特徴を明らかにし、がん予防の推進とがん医療の向上を図るため、県内の全てのがん罹患者について、診断情報や生活習慣に関するデータを集積・分析する。
- (9) ⑧県立衛生看護学院移転整備事業 569,225  
 看護職員の養成と安定的な確保を図るため、県立衛生看護学院を移転新築する。  
 ・事業期間 平成17～19年度  
 ・建設予定地 横手工業高校跡地  
 ・総事業費 約22億円  
 ・継続費設定期間 平成18～19年度



- ・年 度 割 平成18年度 568,151千円  
平成19年度 1,369,736千円
- ・開 校 時 期 平成20年4月(予定)
- ・施 設 内 容 校舎棟 RC4F 4,490㎡  
共用棟 1F:RC 980㎡、2F:木造 511㎡
- ・18年度事業 旧横手工業高校校舎解体工事、校舎棟・共用棟

(10) ⑧医師確保総合対策事業 24,876

医師の県内定着を図るため、本県出身の医学生に対し修学資金を貸与するほか、研修医や即戦力となる医師を確保するための活動を幅広く行う。

地域医療従事医師修学資金貸与事業

- ・対象者 医学部の学生(毎年度新規10名)

- ・貸与金額 月額15万円

(初回貸与時に入学料28万2千円を加算)

臨床研修対策支援事業

県内の臨床研修病院(13病院)と共同で「臨床研修対策協議会」を設置し、次の活動を行う。

- ・合同説明会の開催
- ・指導医養成のための講習会の開催
- ・研修プログラム策定能力向上のための講習会の開催
- ・知事を交えた臨床研修医との意見交換会の開催

医師登録紹介・広報事業

県内の病院への勤務を希望する医師に対し、県内病院の求人情報を提供し、就職先の斡旋・紹介を行う。

(11) ⑧新型インフルエンザ対策事業 109,983

新型インフルエンザ対策として、治療薬である抗インフルエンザウイルス薬タミフル96,000人分を2年間で備蓄する。

- ・事業内容 48,000人分の備蓄(必要備蓄量の1/2)

(12) ⑧エイズ治療拠点病院施設整備事業 5,307

エイズ患者のプライバシー保護に配慮しながら、適切な医療を提供するため、エイズ治療拠点病院が行う施設整備に対し助成する。

- ・実施主体 大館市(大館市立総合病院)
- ・対象施設 エイズ治療専用病室(個室2室)、相談・診療室
- ・補助率 国1/2 県1/2

(13) 老人医療給付費負担金 9,105,621

老人保健法に基づき市町村が行う医療給付に要する費用の一部を負担する。

- ・県の負担率 46/600 (H18年10月以降:50/600)

(14) 保険基盤安定等負担金 3,525,051

市町村の国民健康保険特別会計の財政安定化を図るため、低所得者に対す

る保険税軽減分を補てんするとともに、保険税軽減被保険者数に応じた支援をする。

(15) 国保財政調整交付金交付事業 4,585,700

市町村の国民健康保険特別会計の財政安定化を図るため、都道府県財政調整交付金を交付する。

・負担割合 給付費等の7%

## 5 身近で気軽に利用できる福祉サービスの提供

(1) ⑧こども総合支援エリア(仮称)調査検討事業(療育機関再編整備) 772

平成17年度に策定された「こども総合支援エリア基本構想(案)」を踏まえ、より効果的・効率的な療育サービス提供の方策について調査検討を行う。

・事業内容 調査検討委員会の開催(療育関係者等がメンバー)等

(2) 老人福祉施設等環境整備事業 858,141

老人福祉施設の整備に対し助成する。

・特別養護老人ホーム(ショートステイ施設併設)

本荘由利広域市町村圏組合、(福)明通会(大仙市)

(福)ふたあら福祉会(潟上市) 横手市(白寿園、雄水苑)

・老人保健施設

(福)縄文の杜(琴丘町)

(3) 介護給付費負担金 10,745,893

介護保険法に基づき、介護保険の給付に要する費用の一部を負担する。

・負担割合 施設分：国20% 県17.5% 市町村12.5%

施設以外分：国25% 県12.5% 市町村12.5%

## 2 子育てに夢を持てる社会づくり

### 1 社会全体で子育てを支える気運づくり

(1) 子ども・子育て支援条例(仮称)制定事業 3,109

社会全体で子育てを支える環境づくりと子どもが大切にされる社会づくりを推進するため、条例の制定に向けた検討を行う。

・事業内容 検討委員会の開催

条例普及パンフレット等の作成・配布

(2) ⑧元気な母ちゃん・父ちゃん子育て支援事業 6,850

元気に子育てに取り組めるよう、子育て中の親を対象とした各種事業を実施する。

### 元気な母ちゃん・父ちゃん子育て応援大会開催事業

子育ての喜びや楽しさに関する講演会の実施など、子育てへの応援イベントを開催する。

- ・事業内容 元気な母ちゃん・父ちゃん子育て応援大会の開催  
大会報告書の作成、配布

### 元気な母ちゃん・父ちゃん育成セミナー開催事業

母親・父親の生き生きとした姿は子育てに不可欠であることから、親がより元気になれるよう、体験発表会・子育て談義など、子育て全般に関する語らいの場を創出する。

- ・事業内容 基調講演と交流の場の提供からなるセミナーの開催

### おやじ元気・ネットワーク支援事業

自然体験活動等を通じおとなが元気を取り戻すことができるよう各種講座を開催し、家庭や地域が一体となって子どもを育てる気運を醸成する。

- ・事業内容 「おやじ変身講座」、「体験活動講座」の開催  
「おやじの会」創設支援セミナーの開催

## 2 地域社会の子育てサポート体制の充実

### (1) すこやか子育て支援事業 1,854,020

子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、乳幼児の保育料等を助成する。

- ・事業内容 0歳児に対し乳児養育支援金として月額1万円を支給する。  
1～6歳児の保育料等の半額を助成する。
- ・負担割合 県1/2 市町村1/2
- ・対象 平成17年4月2日以降生まれの未就学児  
(一定基準以下の所得の世帯に限る)

### (2) すこやか奨学金貸与事業 502,788

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、対象範囲を拡大し、奨学金を貸与する。

- ・運営主体 (財)秋田県育英会
- ・貸与者 出生順位にかかわらず、3人以上子どもがいる世帯の  
大学・短大生
- ・貸与者枠 250人
- ・貸与条件 月額3～6万円、無利子
- ・償還期間 貸与期間の3倍以内(据置期間 6ヶ月)
- ・償還免除 県内に居住している間は1/2免除

### (3) 乳幼児医療費助成事業 752,580

- ・事業内容 乳幼児医療費自己負担分の半額を助成する。  
(上限 1レセプト当たり月1,000円)
- ・負担割合 県1/2 市町村1/2

- ・対 象 未就学児  
 ( 0 歳児及び住民税非課税世帯は全額助成 )  
 ( 一定基準以下の所得の世帯に限る )

### 3 子育てと仕事の両立支援

#### ( 1 ) 子育てしやすい職場づくり推進事業 3 , 4 5 0

働きながら子育てができる環境を整備するため、県内中小企業における子育て支援への取り組みを支援する。

- ・事業内容 セミナーの開催  
                   子育て促進専門員の企業訪問
- ・対象事業所 従業員 3 0 0 人以下の事業所

#### ( 2 ) 保育対策等促進事業 1 5 7 , 8 3 2

一時保育、乳児保育、障害児保育及び子育て支援センター事業等を実施する市町村に対し助成する。

##### 国庫補助事業

- ・一時保育事業 45箇所 ( 国1/3、県1/3、市町村1/3 )
- ・保育所体験特別事業 6箇所 ( 国1/3、県1/3、市町村1/3 )
- ・乳児保育促進事業 55箇所 ( 国1/3、県1/3、市町村1/3 )
- ・休日保育事業 9箇所 ( 国1/3、県1/3、市町村1/3 )
- ・地域子育て支援センター事業 51箇所 ( 国1/3、県1/3、市町村1/3 )

##### 県単独事業

- ・障害児保育事業 60箇所
- ・一時保育事業 66箇所

### 4 子どもの健やかな成長の支援

#### ( 1 ) ⑧総合周産期母子医療センター施設・設備整備助成事業 4 6 0 , 7 4 5

本県の周産期医療体制の充実強化を図るため、秋田赤十字病院をその拠点施設である「総合周産期母子医療センター」と位置付け、同病院が行う施設・設備の整備に対し助成する。

- ・補助内容 ( 施設 ) 母体・胎児集中治療室等  
                   ( 設備 ) 超音波診断装置、分娩兼用オベ台等
- ・補助率 県10/10 ( 一部 国1/3、県2/3 )

#### ( 2 ) ⑧千秋学園施設整備事業 2 9 , 0 7 1

県立の児童自立支援施設である千秋学園において平成 1 9 年度から正規の義務教育が実施されることに伴い、義務教育の実施に必要な特別教室等を整備する。

### 3 快適で安全な生活を支える環境づくり

#### 1 四季を通じて快適な生活環境の確保

- (1) 下水道等整備事業 7,963,695
- ・流域下水道事業 秋田湾・雄物川流域 4,771,000  
米代川流域 532,000
  - ・農業集落排水事業(再掲47頁) 2,465,290
  - ・合併処理浄化槽設置整備事業 195,405
- (2) 新市街地再開発事業(横手駅前地区) 30,690  
土地の高度利用、市街地の環境整備を促進するため、市街地再開発事業に対し助成する。
- ・事業主体 市街地再開発組合
  - ・実施地区 横手駅前地区
  - ・補助率 国1/3 県1/6 市1/6
  - ・事業期間 平成18~22年度
  - ・18年度事業 事業計画策定、基本設計、地盤調査等
- (3) 新中央街区にぎわいサポート事業(再掲10頁) 16,000
- (4) 新まちづくり人(びと)育成事業 1,988  
まちづくりの中核となる地域リーダーを育成するため、県内から50人程度を公募し、座学やワークショップ実習を行う「秋田まち育て塾(仮称)」を開催する。
- (5) 新都市計画調査事業(南ヶ丘関連) 34,250  
南ヶ丘ニュータウン内道路の災害時等の交通代替機能確保とこども総合支援エリア(仮称)へのアクセス性向上のため、都市計画道路上北手御所野線の事業化に向け、地質調査等の基礎調査を実施する。
- (6) 都市計画指導調査事業 29,750  
合併市町村における都市計画区域の見直しや都市計画マスタープランの作成等による新たなまちづくりを支援するため、その基礎資料となる都市計画基礎調査を実施する。
- ・実施区域 大館市、大仙市、横手市
  - ・調査内容 人口分布、土地利用、交通量等
- (7) 新住宅供給公社整理推進事業 883  
住宅供給公社の整理を円滑に進めるため、民間事業者への販売委託の方法や公社の整理方針等について調査検討を行う。

## 2 街なか活性化による賑わいの再生

- (1) ⑧まちの賑わいづくりモデル事業 4,999  
中心市街地の活性化の取り組みを促進するため、全県域を対象とした住民意識調査を実施するとともにシンポジウムを開催する。
- (2) ⑧中央街区にぎわいサポート事業 16,000  
秋田市中心街に県が所有する旧日赤跡地等を無料駐車場として開放し、利用者の意向や行動について調査する。  
・ 駐車台数 300台程度

## 3 災害に強い県土づくりと危機管理体制の充実

- (1) ⑧総合雪害対策ネットワーク整備事業 1,200  
平成17年度の豪雪を踏まえ、雪害対策に係る課題を明らかにし、県と市町村、防災関係機関、ボランティア団体等の今後の雪害対策に向けた連携協力体制を整備する。  
・ 事業内容 総合雪害対策連絡会議（仮称）の開催等
- (2) ⑧孤立化集落情報通信整備事業 1,830  
災害時に孤立するおそれがある集落を解消するため、市町村が行う衛星携帯電話の整備に対し助成する。  
・ 実施箇所 10集落  
・ 補助率 1/2
- (3) ⑧齊内川河道計画策定事業 27,600  
真木ダム建設に代わる治水対策を検討するための調査等を行う。  
・ 事業内容 JR田沢湖線架替調査、河川構造物調査等
- (4) ⑧木造住宅耐震化促進事業 10,028  
木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断や耐震改修に関するPRや耐震相談体制の充実等を図る。  
・ 事業内容 耐震化PRパンフレット作成、建築士や工務店への相談業務委託、建築専門家への講習会の実施等

## 4 交通安全や地域安全対策の推進

- (1) ⑧安全・安心なまちづくり事業 11,735  
安全・安心なまちづくりを進めるため、県民の防犯意識を高めるとともに、自主的な防犯活動を支援する。  
・ 事業内容 安全・安心まちづくりフォーラムの開催

地域安全・安心ディフェンダーの育成  
 自主的な防犯活動（地域提案型）への支援  
 ・助成団体数 30団体  
 ・補助額 上限20万円

- (2) ⑧あきたっ子の安全・安心サポート事業 1,533  
 児童の登下校時の安全・安心を確保するため、地域安全マップ（危険を回避する力を身につけることを目的として児童自らが作成する地図）の作成指導者を養成する。  
 ・事業内容 地域安全マップ作成講習会の開催
- (3) ⑧高齢者セーフティ推進事業 1,190  
 ひとり暮らし高齢者等の犯罪被害を未然に防止するため、福祉関係者等を対象に防犯対策に関する研修会を開催する。  
 ・対象者 社会福祉協議会、市町村の福祉担当職員等  
 ・開催回数 年2回（各署単位で100人程度）
- (4) 地域と連携した防犯体制の整備事業 8,461  
 安全で安心な地域社会を実現するため、住民の自主防犯意識を高揚し地域安全活動を活発化する。  
 ・事業内容 地域安全ネットワーク事業  
 ・警察署ホームページを活用した地域安全情報の提供  
 ・住民による地域安全研修会（防犯教室）の支援  
 ・活動拠点の整備
- (5) ⑧高齢者交通安全セーフティーアップ秋田！事業 6,300  
 交通安全意識の向上を図るため、交通安全アドバイザーが高齢者宅を直接訪問し、交通安全指導を行う。  
 ・実施地域 能代署、五城目署、由利本荘署及び大仙署の各管内で実施
- (6) ⑧由利本荘警察署改築事業 39,090  
 施設の老朽化や警察組織再編による署員数の増加に対応するため、由利本荘警察署を改築する。  
 ・事業内容 基本設計等
- (7) 秋田中央警察署改築事業 1,969,296  
 老朽化の著しい秋田警察署を改築する。  
 ・総事業費 約28億円（継続費設定）  
 ・施設規模 SRC6階、地下1階  
 ・事業期間 平成13～19年度（供用開始予定平成19年度）

- ( 8 ) 交番・駐在所改築事業 1 4 7 , 6 5 4  
 警察組織再編計画に基づき交番・駐在所を整備する。  
 ・事業箇所 花輪駅前交番、田沢湖交番、湯沢北交番
- ( 9 ) 交通管制システム増設事業 1 6 7 , 9 4 8  
 交通管制センターの制御エリアを拡大するとともに機能の高度化を図るため、  
 交通管制設備を増設する。  
 ・事業内容 交通管制集中制御器の整備  
 情報収集提供装置の整備  
 監視用テレビの整備  
 高速走行抑止システムの整備
- ( 10 ) 高齢者等交通事故防止対策事業 1 5 , 8 8 1  
 高齢歩行者の安全を確保するため、「あんしん歩行エリア」内の交通安全施設  
 を整備する。  
 ・整備箇所 「あんしん歩行エリア」能代市( JR能代駅西側 )  
 ・事業内容 信号機改良( 視覚障害者用付加装置、押しボタン式信号機 ) 等
- ( 11 ) ⑧交通信号機視認性向上対策事業 3 1 , 5 4 2  
 朝夕の太陽光や照明等の影響により視認性の低い信号機をLED化すること  
 により、信号機の視認性の向上を図り、交差点における交通事故発生を抑止  
 する。  
 ・事業箇所 県内29交差点で信号機のLED化を実施
- 5 より良い消費生活と食品の安全・安心の確保
- ( 1 ) 秋田の食「つなぐ安全・とどける安心」事業 6 , 3 1 2  
 生産から消費に至る各段階での食品の安全性を確保するため、食品衛生管理  
 水準を高めるほか、輸入食品等の検査を実施する。  
 ・事業内容 衛生管理水準の向上 700施設  
 輸入食品等のモニタリング( 20検体検査 )
- ( 2 ) ⑧残留農薬等検査体制強化事業 4 0 , 0 0 0  
 食品衛生法の残留農薬基準の改正に対応するため、検査体制を強化する。  
 ・事業内容 検査機器( 液体クロマトグラフィー・質量分析計 ) の購入



## 4 彩り豊かな県民文化の創造

### 1 心の豊かさを育む多彩な文化の振興

- (1) 芸術文化活動支援事業 20,000  
芸術文化の振興・普及を図るため、県内の芸術文化団体等の活動に対し助成する。  
・助成団体数 70団体  
・補助率 1/2以内(上限80万円)
- (2) ⑧AKITAカジュアルアーツフェスタ開催事業 3,000  
若者による自由で創造的な文化活動を活発化するため、ストリートミュージック(路上で活動する若者による音楽)とライブアート(その場で行う美術作品制作)を内容とする「AKITAカジュアルアーツフェスタ」を実施する。  
・開催日 8月中旬(予定)  
・開催場所 総合生活文化会館及び中通(仲小路)地区
- (3) ⑧若者文化活動支援事業 4,000  
若者による自由で創造的な文化活動を活発化するため、若者による文化団体等の活動に対し助成する。  
・助成団体数 10団体  
・補助率 4/5以内(上限80万円)

### 2 文化遺産の保存・継承と積極的な活用

- (1) 秋田県・甘肅省文化交流事業 8,450  
中国甘肅省との友好提携に基づき、合同発掘した武威市磨嘴子遺跡<sup>フイシマシシ</sup>の成果をまとめるとともに、展示会や交流会を開催する。  
・開催場所 生涯学習センター等
- (2) ⑧北の縄文文化回廊づくり事業 5,240  
北海道・北東北の4道県が連携し、縄文文化遺産に対する関心を喚起するため、専門家によるフォーラムや文化展等を開催する。  
・開催場所 秋田市ほか(予定)  
・開催時期 平成18年9~10月

## 5 楽しさはずむスポーツ王国づくり

### 1 明るく健康的な暮らしを培うスポーツの振興

- (1) 元気発信あきた生き生き事業 17,878  
ボランティアや野外活動を通して、豊かな人間性や個性を育むため、高校生がボランティアとして参加する駅伝大会や、県内の高校生と留学生等を交えたキャンプを開催する。
- ・事業内容 県都一周高校駅伝大会
  - 期 日 10月中旬
  - 場 所 秋田市街
- チャレンジキャンプ2006
- 参加者 高校1年生(公私立各校男女各1名の予定)
  - 期 日 8月第1週(4泊5日)
  - 場 所 仙北市(田沢湖高原)
- (2) 体力づくり秋田コラボレーションプラン 1,974  
小中学校教員の指導力と児童生徒の体力の向上を図るため、陸上競技や器械運動等の高い専門性を有する高校の体育教諭を小中学校へ派遣する。
- ・事業内容 体育学習センスアップ事業
- (3) ⑧あきた元気アップスポーツ推進事業 1,236  
青少年の健全育成や県民の健康を増進するため、モデル市町村を指定し、運動プログラムの継続的な実践とその検証を行い、全県的な普及を促進する。
- ・事業内容 スポーツ教室の開催と指導者養成支援
- (4) 田沢湖スポーツセンター建設事業 1,048,979  
本県の青少年・生涯スポーツ振興の拠点のひとつである田沢湖スポーツセンターを移転改築する。
- ・総事業費 約16億円(平成16~19年度)
  - ・18年度事業 管理研修・宿泊棟、体育館棟、浴室棟の建設工事
  - ・供用開始 平成18年11月(予定)
- (5) ⑧県立スケート場改修事業 11,000  
老朽化の著しい県立スケート場の屋根を改修する。
- ・総事業費 約5億円
  - ・事業期間 平成18~19年度
  - ・18年度事業 実施設計

## 2 県民総参加による秋田わか杉国体・秋田わか杉大会の開催

- ( 1 ) 第62回国民体育大会冬季大会開催事業 2 8 4 , 8 9 5  
平成19年秋田わか杉国体冬季大会を開催する。
- ・大会概要 開催期間 平成19年2月10日(土)～13日(火)
  - 開会式 田沢湖スポーツセンター陸上競技場
  - 閉会式 鹿角市記念スポーツセンター
  - 競技数 正式：1競技2種目 スキー(アルペン、ノルディック)  
公開：1競技1種目 バイアスロン
  - 競技会場 アルペン：田沢湖スキー場  
ノルディック：鹿角市花輪スキー場  
バイアスロン：特設バイアスロン競技場(旧鳥海町)
- ( 2 ) 第62回国民体育大会開催準備事業(本大会) 5 6 4 , 3 6 1  
平成19年秋田わか杉国体本大会の開催に向けた準備を行う。
- ・事業内容 広報・県民運動の推進、開・閉会式に係る計画策定、  
式典準備、競技役員の養成など  
広報：公式ポスター制作、キャンペーンアクターズ広報活動、  
ボランティアの募集・養成など  
式典：音楽隊養成、式典演技隊養成、  
式典演技マニュアル作成など
- ( 3 ) 第62回国民体育大会競技会場施設整備事業 1 , 1 9 8 , 6 9 6  
市町村が行う国体競技施設の整備に対し助成するとともに、県有施設競技会場の整備を行う
- ・補助総額 約30億円
  - ・補助率 補助対象事業費の1/2以内
  - ・補助限度額 1事業につき新設2億円、改修1億円かつ1市町村につき3億円
  - ・18年度補助事業 由利本荘市外7市町14事業
  - ・18年度県事業 船川港セーリング競技会場(用地造成、仮橋工事等)
- ( 4 ) 第7回全国障害者スポーツ大会開催準備事業 8 3 , 9 4 3  
平成19年秋田わか杉大会の開催に向けた準備を行う。
- ・事業内容 専門ボランティアの募集・養成、競技会場の仮施設整備  
実施設計、競技役員の養成等
- ( 5 ) ⑧第62回国民体育大会・第7回全国障害者スポーツ大会 4 3 , 4 0 0  
県民総参加運動推進事業  
県民総参加の大会実現を目指し、開催気運の盛り上げを図る。
- ・事業内容 市町村、競技団体への各種活動費助成金、  
民放3社によるテレビ番組制作・放映に対する負担金

- ( 6 ) スポーツ選手強化対策助成事業 5 9 1 , 2 9 6  
平成19年秋田わか杉国体に向け、選手・指導者の育成・強化を図る。
- ( 7 ) 国体関連施設整備事業 5 4 0 , 6 3 1  
平成19年秋田わか杉国体の開催に向け、国体会場や練習会場となる施設設備を整備する。
- ・整備施設 花輪スキー場ジャンプ台、鹿角トレーニングセンター、大潟漕艇場  
県立体育館、県立総合射撃場、田沢湖スキー場

## 2 チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田

### 1 個性と創造力を育む教育の推進

#### 1 豊かな個性や創造力を育む学校教育の充実

- (1) 一緒に遊ぼう「ハローキッズ」推進事業 1,652  
保育所・幼稚園、幼保一体化施設に英語遊びや運動遊びのサポーターを派遣し、幼児期からの生きる力や個性、創造力を育むとともに国際性や実践力のある人材育成を目指す。  
・事業内容 英語遊びサポーター、運動遊びサポーターを9施設に派遣
- (2) 幼保一体化促進事業 6,442  
保育所・幼稚園、幼保一体化施設で、幼保一体に向けた研究モデル事業を実施することにより、県内への普及と総合施設への円滑な移行を図る。  
・事業内容 幼保一体化に向けた研究モデル園・指定園の実施  
幼保総合施設準備委員会の設置等
- (3) 新市町村における学校教育将来構想策定支援事業 11,125  
市町村合併の進展に伴い、地域の実情を踏まえた学校教育の将来構想の策定に取り組む市町村をサポートする。  
・事業内容 構想策定のためのハンドブック作成  
構想策定補助(上限額 1市町村あたり100万円)
- (4) 小学校英語活動支援事業 6,850  
中学校における英語学習への円滑な接続を図るため、小学校において英語の歌やあいさつ等の簡単な英語活動を行うことにより、英語特有の音を正しく聞き分け、発音できる児童の育成を図る。  
・事業内容 在住外国人や英語に堪能な日本人等を非常勤職員として配置  
長期休業中に小・中学生及び教員を対象に体験プログラムを実施
- (5) 「英語が使える秋田の子ども」の育成事業 23,124  
実践的な英語力を高めるため、中学2年生から高校2年生までの全員を対象に英語能力判定テストを実施する。
- (6) 高校生の国際理解教育充実事業 24,379  
海外への派遣研修等を通じて、コミュニケーション能力を身につけるとともに、外国の文化に触れ、現地の人々と交流することにより国際的視野をもった人材を育成する。  
海外派遣研修事業

- ・派遣人員 50名
- ・派遣先 セントクラウド大学（米国ミネソタ州）  
明文高等学校（韓国光明市）
- ・派遣期間 夏季休業期間中3週間（米国）、8月頃1週間（韓国）

海外高校生受入交流研修事業

- ・受入人員 韓国の高校生20名
- ・受入期間 4日間

高校生海外留学支援事業

- ・派遣人員 23名
- ・派遣期間 1年間

⑧韓国釜山市教育交流事業

本県の中高生及び教職員を韓国へ派遣する一方、韓国からの中高生及び教職員を受け入れ、ホームステイ等により交流を図る。

- ・派遣人員 中高生15名・教職員5名
- ・派遣期間 1週間程度
- ・派遣先 釜山広域市
- ・受入人員 釜山広域市の中高生15名・教職員5名
- ・受入期間 1週間程度

（7）少人数学習推進事業

596,402

少人数学級体制によるきめ細かな教育を行うため、臨時・非常勤講師を配置する。

- ・事業内容 小学校1・2年生、中学校1年生（いわゆる30人学級）  
臨時講師 52人  
非常勤講師 172人  
高校生の国語・英語・数学の学力向上のため非常勤講師を配置  
非常勤講師 42人

（8）学校・大学パートナーシップ事業

2,440

大学の教官や学生を学校に派遣し、小中学生の学習に対する意欲や関心を喚起する。

- ・事業内容 大学生による子どもたちへの放課後や長期休業中の学習指導  
大学の研究室の教官と学生が小・中学校に出向いての授業

（9）アカデミックトライアル事業

2,783

高校生の進学意欲を高めるため、大学教員による講義等を行う。

- ・事業内容 アカデミック講義（大学教員による高等学校での特別講義）  
アカデミックキャンプ（理数科2年生対象の大学教員による研修指導）

（10）⑧高等学校数学科教員リカレント研修事業

4,089

県立高校数学科教員の指導力向上を図るため、首都圏の予備校が主催する

指導力養成研修に教員を派遣するほか、大学教授を講師とした研修を行う。

・参加者数 60人

- (11) ハロースクール&ほっとエリア運動推進事業 4,066  
地域の人々が学校に気軽に足を運び、児童生徒と交流する機会を充実させることにより、子どもたちの豊かな人間性を育成し地域と一体感のある学校づくりを推進する。  
・事業内容 みんなの登校日の推進  
地域ふれあいルームの整備促進
- (12) ようこそ先生!!スペシャル講座開催事業 3,027  
全国的に活躍する「その道の専門家」や「その道の達人」を学校に招き、子どもがワクワクする授業(講座)を受けることにより、学習意欲の向上や進路選択能力の向上を図る。  
・補助先 市町村  
・補助率 定額(上限100万円)
- (13) スクールカウンセラー配置事業 66,633  
生徒が内面に抱え込んでいるストレスや不満を解消するため、中学校・高校にスクールカウンセラーを配置する。  
・配置先 中学校34校、高校1校
- (14) 私立学校運営助成事業 2,899,615  
私立学校教育の振興を図るため、運営費等の一部を助成する。  
・補助対象 高等学校、中学校、幼稚園 76校・園
- (15) 私立幼稚園整備費補助金 15,031  
私立幼稚園の施設整備に対し助成する。  
・事業主体 学校法人聖公会聖ミカエル学園(聖使幼稚園)  
・補助率 県1/6(国直接補助1/3)
- (16) 高校生インターンシップ推進事業 1,476  
高校生の職業理解を進めるため、高校2年生を対象に、5日間程度のインターンシップを実施する。
- (17) ⑧高卒就職者リサーチ事業 6,170  
若年者の離職や転職、ニート・フリーターを解消するため、高校卒業後3年以内の就職者の実態を調査・分析する。  
・調査方法 非常勤職員2名による面談等  
・調査対象 平成15~17年度新卒就職者 約9,500人

- (18) ⑧県立学校耐震化推進事業 28,571  
大館鳳鳴高校校舎等の耐震化に必要な補強工事を行う。
- (19) ⑧こども総合支援エリア（仮称）調査検討事業（特殊教育学校） 1,072  
平成17年度に策定された「こども総合支援エリア基本構想（案）」を踏まえ、より効率的で高度な特別支援教育の推進方策について調査検討を行う。  
・事業内容 調査検討委員会の開催（専門家を含む）等
- (20) ⑧新しい発想を生かした学校づくり推進事業 3,467  
第五次秋田県高等学校総合整備計画に基づき、統合等再編整備に係る基本構想や特色ある学校づくりの将来構想について検討を行う。  
・検討内容 統合校舎等基本構想 北秋田地区、能代地区、湯沢地区  
特色ある学校づくり将来構想 秋田地区中高一貫校、女子校共学化等
- (21) 大館国際情報学院整備事業 232,538  
・総事業費 約50億円  
・事業期間 平成14～18年度  
・18年度事業 硬式野球場、多目的グラウンド等
- (22) 由利高校校舎等改築事業 1,382,704  
平成19年度に男女共学の総合制高校として開学予定の由利高校の校舎を整備する。  
・総事業費 約31億円  
・事業期間 平成17～20年度  
・18年度事業 校舎・体育館棟  
・供用開始 平成19年7月（予定）
- (23) 大曲農業高校校舎等（体育館）改築事業 124,262  
平成19年秋田わか杉国体の少年女子ハンドボール会場となる体育館を改築する。  
・総事業費 約5億円  
・事業期間 平成17～18年度
- (24) 湯沢高校体育館改築事業 394,239  
平成19年秋田わか杉国体の成年男女、少年男子ハンドボール会場となる体育館を改築する。  
・総事業費 約6億円  
・事業期間 平成18～20年度  
・施設内容 体育館棟RC2F 2,176㎡ 外構工事等



## 2 高等教育機関の整備充実と地域貢献の推進

- ( 1 ) 国際教養大学整備事業 6 4 , 9 2 7  
国際教養大学の課程の拡充及び入学定員の増員等に対応するため、必要な施設の整備に対し助成する。
- ・ 補 助 先 公立大学法人国際教養大学
  - ・ 補 助 率 10/10
  - ・ 補 助 内 容
    - 学生寮
      - ・ 総 事 業 費 約8億円
      - ・ 事 業 期 間 平成17～19年度
      - ・ 供 用 開 始 平成19年8月(予定)
      - ・ 18年度事業 基本設計・実施設計
    - 図書館
      - ・ 総 事 業 費 約11億円
      - ・ 事 業 期 間 平成18～19年度
      - ・ 供 用 開 始 平成20年4月(予定)
      - ・ 18年度事業 地質調査、基本設計・実施設計
- ( 2 ) 国際教養大学運営事業 1 , 0 0 7 , 1 5 6  
国際教養大学の円滑な運営を図るため、運営費のうち授業料等大学の収入を除いた分について交付金を交付する。
- |              |         |
|--------------|---------|
| 運営費交付金       | 998,530 |
| 共済費負担金、運営推進費 | 8,626   |
- ( 3 ) 新秋田県立大学運営事業 4 , 5 7 3 , 5 5 0  
秋田県立大学の円滑な運営を図るため、運営費のうち授業料等大学の収入を除いた分について交付金を交付するほか、施設の改修経費に対し助成する。
- |               |           |
|---------------|-----------|
| 運営費交付金        | 4,410,655 |
| 施設設備費等補助金     | 3,287     |
| 共済費負担金、運営推進費等 | 159,608   |
- ( 4 ) 高等教育機関ネットワーク形成事業 2 , 3 0 0  
県内大学等が教育研究資源を地域社会に還元するために連携して設置した「大学コンソーシアムあきた」の運営経費に対し助成する。
- ・ 補 助 先 大学コンソーシアムあきた(県内13大学等で構成)
  - ・ 補 助 率 県1/2
  - ・ 事 業 内 容 単位互換授業、高大連携授業、連携公開講座を実施
- ( 5 ) 看護系大学・短期大学運営費助成事業 7 0 9 , 7 0 0  
看護、介護職員の確保を図るため、看護系私立大学及び短期大学の運営費の一部を助成する。

秋田看護福祉大学

- ・補助先 学校法人秋田経済法科大学
- ・補助対象 看護学科及び社会福祉学科の運営に要する経費
- ・定員 看護学科 100人、社会福祉学科 80人  
秋田桂城短期大学在校生 50人

日本赤十字秋田短期大学

- ・補助先 学校法人日本赤十字学園
- ・補助対象 看護学科及び介護福祉学科の運営に要する経費
- ・定員 看護学科 240人、介護福祉学科 100人

3 地域が支える青少年の健全育成

- (1) あきた白神体験活動センター(仮称)建設事業 632,407  
海浜型の自然体験活動拠点を整備する。  
・総事業費 約7億円  
・事業期間 平成17～19年度  
・18年度事業 管理棟、宿泊棟  
・施設内容 管理棟883㎡、多目的ホール452㎡、宿泊棟1,226㎡  
宿泊定員 120名
- (2) ⑧秋田わんぱく子どもの体験活動推進事業 5,346  
子どもたちの生きる力を育むため、少年自然の家などを活用した自然体験活動等の機会を提供するほか、指導者を養成する。  
・事業内容 「わくわくウィンターキャンプ」の開催  
「あきたアドベンチャーキャンプ」の開催  
「海・山達人講座」の開催
- (3) ⑧青少年のアドベンチャー体験事業 1,841  
青少年の健全育成のため、心身の鍛練とコミュニケーション能力の向上を目的とした「青少年と発見・体験・秋田県チャレンジコンテスト」を実施する。  
・事業内容 青少年と異世代からなるグループで応募  
各種自然体験活動を実践し、成果を報告  
報告内容を審査し、優れた活動をしたグループを表彰
- (4) ⑧若者の自立サポート事業 5,629  
ニートと呼ばれる若者の自立を支援するため、秋田県におけるニートの実態を調査し、支援策を検討する。  
・事業内容 若者の自立支援策を検討する検討委員会の設置  
ニートの実態調査の実施  
ニート支援マップの作成

## 2 自由時間の活用による心豊かなライフスタイルの創造

### 1 生涯にわたって学習できる場と機会の提供

- (1) あきた県民カレッジ事業 6, 277  
県、市町村、大学等で実施している広域的で特色ある生涯学習事業を体系化した「あきた県民カレッジ」を運営する。  
・事業内容(県主催事業) あきた学専修・創造コース  
ふるさと民俗調査演習事業  
マナビィ・スタッフアクション事業等
- (2) 県民読書活動総合推進事業 1, 358  
「県民読書活動推進計画」に基づき、県民の読書活動を支援する体制整備を図る。  
・事業内容 子ども読書支援センターの運営  
読み聞かせコーディネーターの養成
- (3) ⑧あきた発掘アカデミー 2, 174  
県民の学習ニーズに応えるため、生涯学習センターにおいて県内の教育機関と連携し、それぞれの特徴を生かした各種講座等を開催する。  
・事業内容 「フレッシュあきた発掘ゼミ」の開催  
「パパ・ママ・キッズゼミ」の開催

### 2 『遊・学3000』自由時間の活用

- (1) ゆとり生活創造センター管理運営費 70, 533  
自由時間を活用した活動や自主的な社会貢献活動を支援するために設置した「ゆとり生活創造センター(遊学舎)」の管理運営を行うと共に、NPO支援事業を実施する  
・事業内容 NPO活動支援のための情報提供・相談業務の実施
- (2) ⑧わくわく移送サービス支援事業(再掲2頁) 1, 736
- (3) 高校生の国際理解教育充実事業(再掲17頁) 24, 379

### 3 男女共同参画社会の形成

#### 1 男女共同参画社会の実現に向けた実践行動の促進

##### (1) ネットワークで参画パワーアップ事業

10,259

男女共同参画の推進を図るため、F・F推進員やハーモニーネット団体等によるネットワークを構築し、自主事業を支援する。

- ・事業内容 ネットワーク会議の開催  
自主企画事業(3地区各3事業)  
地域アクション会議の開催

#### 2 女性のチャレンジ支援と社会参画の促進

##### (1) あきた女性チャレンジサポート事業

2,888

女性の社会参画を促進するため、各種講座を開催するとともに総合的な情報提供の体制を整備する。

- ・事業内容 政策チャレンジセミナーの開催  
⑧あきた女性政経ゼミナールの開催

#### 3 多様な生き方が選択できるシステムづくりの促進

##### (1) 男女共同参画イキイキ職場支援事業

4,012

職場における男女共同参画を推進するため、企業の積極的な取り組みを促す。

- ・事業内容 男女共同参画に積極的に取り組む企業と県との協定締結  
協定締結企業のPR  
知事と語ろう「イキイキ職場」支援フォーラムの開催

##### (2) ⑧男女共同参画職場づくり事業

2,500

県内企業の男女共同参画への取り組みを促進するため、入札参加資格審査にあたり、加点することとしている男女共同参画への取り組みの実態調査を行う。

##### (3) 男女が働きやすい職場づくり推進事業

6,752

働きやすい職場づくりのため、アドバイザー派遣、普及啓発等を行うほか、企業・育休取得者に対し、奨励金を支給する。

- ・対象企業 従業員300人以下の中小企業で研修を実施した企業
- ・支給額 事業主20万円、男性休業者5万円(1企業1回限り)

- (4) 農村女性活動サポート事業 6,162  
 女性農業者の起業活動を支援するため、フォーラムの開催やインターネットを活用したビジネス講座などを行うとともに、活動発展プランの策定、海外研修等に対し助成する。

#### 4 パートナーシップによる地域社会づくり

##### 1 ボランティア・NPO活動の促進と県民参加の仕組みづくり

- (1) ボランティア・市民活動支援事業 17,800  
 ボランティア・市民活動を促進するため、各種団体が行う活動に対し助成する。
- (2) 知事と語ろう「元気なふるさとトーク」事業 655  
 県政の課題や地域の問題について、一般公募による参加者と知事が直接意見交換する座談会を振興局単位で開催する。

##### 2 個性と活力に満ちた地域づくり

- (1) ①元気なふるさと秋田づくり活動支援事業 54,222  
 民間主体の地域づくりを推進するため、NPOを始めとする多様な主体の地域づくり活動等に対し地域振興局単位で助成する。  
 ・事業内容 地域づくりイベント等支援(100万円/1件)  
 講演会・学習会等等開催支援(20万円/1件)  
 地域力活性化支援(10万円/1件)  
 地域づくり団体の連携組織への支援
- (2) ①元気なふるさと秋田づくり県民運動推進事業 10,000  
 地域住民や企業等が主体となり、地域の様々な課題解決に行政と協働で取り組む活動(地域主体の県民運動)を支援する。  
 ・事業内容 県民運動に関連する情報の収集・発信  
 県民からの提案を受けた協働事業の実施
- (3) コミュニティビジネス推進事業 3,700  
 コミュニティ・ビジネス(地域が抱える様々な課題へビジネス手法で取り組むもの)を立ち上げようとする意欲あるグループ等を支援する。  
 ・事業内容 チャレンジショップの開催  
 セミナーの開催  
 地域資源発掘調査の実施

### 3 環境と共に生きる秋田

#### 1 県民総参加による環境の保全

##### 1 環境保全意識の醸成とパートナーシップによる行動

###### (1) あきたエコ教育推進事業 15,454

「環境への負荷が少ない社会」を構築するため、環境学習の場を提供する。

- ・事業内容 あきたエコマイスター育成事業  
こどもエコクラブ活動支援  
「環境の達人」派遣

###### (2) あきた・生きいきエコメイト事業 5,292

県民、事業者、行政の緊密なパートナーシップのもと、環境に優しい意識を育み、より豊かな環境の実現を目指すため、「環境あきた県民フォーラム」に対し助成するとともに、環境にやさしい行動の実践を図る。

- ・事業内容 「環境あきた県民フォーラム」への支援  
環境大賞表彰事業の実施

###### (3) ふるさとの水と緑創造事業 2,370

本県の豊かな水と緑を代表する湧水や水辺、里山や鎮守の杜、それらを守り育てる活動などに関する情報を収集し、ホームページ等により広く発信する。

- ・事業内容 水と緑の情報のデータベース化  
水と緑の保全・創造活動の促進

##### 2 地球環境保全への積極的な取組

###### (1) 地球温暖化防止対策事業 6,334

各種事業活動から発生する二酸化炭素を削減するために、環境負荷の低減に向けた取り組みを行う。

- ・事業内容 環境会計簿導入  
秋田県環境優良事業所認定制度の普及 他

###### (2) ⑧官民連携温暖化抑制事業 3,000

秋田市中心街への自動車通勤者を対象に時差出勤を推進することにより、朝夕の通勤ラッシュを緩和し、二酸化炭素排出量の削減を図る。

- ・事業内容 時差出勤の推進（県庁・市役所（900人）、民間企業（350人））、渋滞緩和効果検証のための交通状況調査

###### (3) ⑧環境あきた創造・欧州調査事業 7,143

循環型社会形成・地球温暖化対策・八郎湖の水質改善などの、秋田県の環境

に関する諸問題に対応するため、県民と共に欧州における先進事例の調査を行い、県民との協働による新たな「環境あきた」の創造を図る。

- ・事業内容 海外先進地（ドイツ・オランダ）の調査  
調査者：知事他県職員5名、一般県民（参加を公募）  
調査地：ハイデルベルグ、フライブルグ、ハーリングフリート等  
調査時期：10月上旬（8日間）

### 3 新エネルギーの導入促進

- (1) 新エネルギー導入促進事業 4,800  
風力等の新エネルギーの導入を促進するため、県内における燃料電池関連産業などの導入に向けた取り組みを推進する。
  - ・事業内容 新エネルギー導入によるまちづくり推進のための講演会の開催  
アドバイザー派遣（新エネルギー導入初期段階の市町村・企業を対象）  
クリーンエネルギーフェアの開催  
燃料電池関連産業導入推進事業（講演会開催等）

## 2 水と緑豊かな自然環境と人との共生

### 1 未来へ引き継ぐ自然環境の体系的保全

- (1) 森吉山自然再生事業 10,000  
近年登山者が増加している森吉山において、広葉樹林の再生を図るため、調査や広葉樹の植栽等を行う。
  - ・事業内容 広葉樹林の再生（広葉樹の植栽、モニタリング調査等）
- (2) 新白神山地特定鳥獣保護管理推進事業 4,639  
農作物被害を発生させているサルと人間との共生を図るため、犬を使ったサルの追い上げモデル事業を実施する。
  - ・事業内容 モデル事業実施のための協議会開催  
モンキードッグの育成等

### 2 森林・農地等の多様な機能の発揮による水と緑の秋田の創造

- (1) 第59回全国植樹祭準備事業 37,381  
全国植樹祭の開催に向けて基本計画を策定するほか、県民主体による大会づくりに向け、児童生徒による苗木づくり、ボランティアによる森林整備等を行う。

- ・開催年度 平成20年
  - ・開催地 北欧の杜公園（北秋田市）
- (2) 「水と緑の秋田県」創造事業 9,065
- 「秋田県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づき、水と緑の保全及び創造に関する施策を推進する。
- ・事業内容 水と緑のアドバイザー育成  
水と緑のネットワーク形成  
混交林化に向けた施業方針の策定 等
- (3) ⑧「守れ 活かせ 里山・里海」推進事業 23,634
- 県民が身近な自然のシンボルである里山や湖沼・海岸(里海)でふれあい、保全、交流活動に参加する機会を拡大する。
- ・事業内容 親子による里山・里海体験  
地域住民主体による里山保全活動  
水と緑の教育プログラム策定  
「水と緑の癒しロード」整備
- (4) ⑧県民との協働による秋田の森林づくり推進事業 2,460
- 県民との協働による森林づくり、森林環境税の導入など費用負担のあり方等について、県民の意向把握や普及啓発、有識者による検討を行う。
- ・事業内容 有識者による検討委員会の設置  
県民ヒアリング、現地検討会、県民アンケート等の実施
- (5) 松くい虫防除対策事業 391,872
- 重点防除区域を設定し対策の重点化を図るとともに、無人ヘリを活用した薬剤散布により被害発生を抑制し、被害木の適期駆除を推進する。
- ・事業内容 薬剤散布 1,419ha  
駆除 14,000m<sup>3</sup>  
樹幹注入 1,320本  
枯れ松処理 1,300m<sup>3</sup>
- (6) 松くい虫被害先端地域特別対策事業 111,182
- 松くい虫被害先端地域への重点的防除対策を国の委託を受けて実施する。
- ・事業内容 薬剤散布 433ha  
駆除 3,457m<sup>3</sup>
- (7) 森林整備地域活動支援事業 597,230
- 適切な森林整備を図るため、森林所有者等が行う計画的かつ一体的な森林施業の実施に必要な森林の現況調査、歩道の整備等の地域活動を支援する。
- ・事業期間 平成14～18年度
  - ・事業内容  
基金への積立て 8,961千円



基金造成額 1,798,895千円(5カ年)

交付金事業 588,269千円

森林施業計画に基づき、森林所有者、森林組合等が一定の地域活動を行った場合に交付金を交付する。

- ・事業主体 市町村
- ・交付額 784,358千円(10千円/ha×78,435.8ha)
- ・負担割合 国1/2(基金からの繰入れ)、県1/4、市町村1/4

### 3 自然とふれあう多彩な活動の促進

(1) ⑧新自然公園等施設整備事業(抱返溪谷歩道整備事業) 77,000

抱返溪谷歩道について、岩石の崩落等の危険に対処するため、対策工事を行う。

- ・総事業費 2億5,500万円
- ・実施期間 平成18～19年度
- ・負担割合 国45%、県44%、市11%
- ・平成18年度事業 調査・詳細設計、対策工事

(2) ⑧新世界遺産周辺地域活用対策事業(第3回世界遺産会議) 1,670

平成18年10月に中国四川省で開催される、第3回世界遺産会議に出席する。

- ・出席者 知事他3名
- ・開催地 中国四川省(九寨溝)

### 3 環境への負荷の少ない循環型社会の構築

#### 1 廃棄物の発生抑制と循環的利用、適正処理の推進

(1) 環境保全センター整備事業 1,278,260

産業廃棄物を適正に処理するため、処分場の拡張工事等を行う。

センター管理運営事業

C区処分場施設整備事業

- ・処分場覆土工事、水処理施設機器補修工事

D区処分場造成工事

- ・総事業費 74億円
- ・事業期間 平成15～18年度

(2) 廃棄物適正処理推進事業 49,009

- ・事業内容 環境監視員の配置  
秋田県産業廃棄物協会に対する助成  
リサイクル促進に関する研究開発への助成

( 3 ) 環境産業活性化推進事業 8 3 , 2 3 6  
優れた県内リサイクル製品を認定し、県の事業に積極的に使用するとともに、  
県内事業者・県民に対しその普及を図る。  
・事業内容 製品の展示による県民へのPR  
認定リサイクル製品普及モデル事業

( 4 ) 能代産業廃棄物処理センター環境保全対策事業 8 7 3 , 7 6 5  
「産廃特措法」による「特定支障除去等事業実施計画」に従い、環境保全対  
策を実施する。  
・総事業費 約27億円(平成16~24年度)  
・平成18年度事業 汚水処理等の維持管理対策  
汚染拡散防止対策  
場内雨水対策

## 2 良質な環境の創造と継承及び化学物質対策の推進

( 1 ) アスベスト対策事業 5 3 8 , 8 0 8  
民間建築物におけるアスベスト除去を促進するため、低利融資制度の実施等  
を行う。  
・事業内容 低利融資制度の実施  
貸付対象者：中小事業者及び個人  
融 資 枠：7.5億円  
貸付限度額：1億円  
貸付利率：1.55% (償還期間 10年以内)  
保 証 料：県信用保証協会の保証を要する場合は、  
保証料1.20%の全額を県が負担  
担 保 等：保証人1人以上かつ必要に応じ担保設定

## 3 八郎湖の再生に向けた水質保全対策の推進

( 1 ) ⑧八郎湖「わがみずうみ」創生事業 8 2 , 5 3 5  
八郎湖の水質改善を推進するため、平成17年度まで実施した水質浄化シミュ  
レーション事業の成果を踏まえ、総合的な浄化対策を含めた「八郎湖水質保  
全基本計画」の策定を行う。  
・事業期間 平成18~19年度  
・事業内容 「八郎湖水質保全基本計画」の策定  
流域・湖内対策の継続実施  
住民参加の取組支援の継続実施

## 4 産業が力強く前進する秋田

### 1 産業の技術力・競争力の源となる科学技術基盤の形成

#### 1 科学技術を支える産・学・官それぞれの機能強化

##### (1) 競争的研究資金事業

8,291

公設試験研究機関が共同で実施する独創的かつ先駆的な研究開発に対し研究費を交付する。

- ・ 交 付 額 継続分 6 課題 3,824千円 (平成17～18年度)  
                  新規分 3 課題 3,600千円 (平成18～19年度)
- ・ 選 定 方 法 審査会による内容審査

#### 2 産学官連携ネットワークの構築

##### (1) 国際学術交流推進事業

19,025

大学等研究機関の研究開発水準の向上を図るため、国際学術交流の推進を図る。

- ・ 事業内容 国際ネットワークの形成  
                  国際学術交流の推進  
                  国際学術交流基盤の整備

##### (2) 新公設知的創造サイクル強化事業

3,744

県有特許の許諾先企業との共同研究等を推進し、公設試験研究機関の技術移転活動を強化する。

- ・ 事業内容 県有特許実施許諾先企業との共同研究  
                  特許商談会の開催  
                  知的財産の取得・管理に携わる県職員の研修  
                  弁護士等の専門家への相談

### 2 豊かな自然と調和した個性あふれる農林水産業の振興

#### 1 消費者に安心と満足をお届けする生産・販売体制の構築

##### (1) 環境にやさしい安全・安心農産物生産拡大事業

381,797

家畜排せつ物や食品廃棄物等のリサイクルを促進する堆肥化処理施設の整備に対し助成する。

- ・ 事業内容 バイオマス利活用に関する実践活動への助成  
                  堆肥化処理施設整備への助成 (国1/2以内)
- ・ 事業主体 (有)十和田湖高原ファーム、矢島有機利用組合

- ( 2 ) 地産地消で元気なあきた応援事業 1 0 , 1 1 5  
 県産農産物の県内における消費拡大に向けた取り組みを支援するとともに、県民主体の地産地消運動の推進を図るためにネットワークづくりを行う。
- ・ 事業内容 「あきた産デー」の開催 年4回
  - あきた旬歳時記の発行 年2回
  - 地産地消元気プロジェクト支援事業
  - 民間団体等(グループ)が独自に取り組む活動に支援
  - 直売・加工施設整備に対する助成 補助率 県1/4以内
  - 地場農産物市場流通促進事業
- ( 3 ) 農薬安全指導等特別対策事業 3 2 0 , 9 7 3  
 昭和47年に国の指導に基づき県内2箇所に埋設処理された有機塩素系農薬について、埋設農薬や汚染土壌の最終処分等を行う。
- ・ 実施地域 秋田市、男鹿市
- 2 地域農業との連携強化による秋田らしい食品産業の振興
- ( 1 ) ⑧食産業育成サポート事業 9 , 4 3 2  
 県内食品産業の活性化を図るため、農業と食品産業の連携強化、生産・製造・販売サービスが一体となった食ビジネスの振興、専門家による売れる商品づくりに対し助成等を行う。
- 3 流通新時代を勝ち抜く市場戦略性の高い産地づくりの推進
- ( 1 ) ⑧豪雪災害対策支援事業 1 3 , 4 3 7  
 豪雪により被害を受けた農舎・畜舎・パイプハウス等の施設、果樹の再生に向けた取り組みに対し、無利子融資を行うとともに債務保証料に対し助成する。
- ・ 事業対象 被災農業者が農業近代化資金、農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)を借り入れる場合
  - 農業者負担となる利子及び債務保証料の全額を助成
  - ・ 対象経費 農舎・畜舎・パイプハウス再建、果樹棚修復、樹体保護防除等
  - ・ 貸付期間 平成18年7月まで(果樹の植栽に限り18年12月まで)
  - ・ 融資枠 3億円
  - ・ 貸付限度額 1.5億円(スーパーL資金(個人)の場合)
  - ・ 償還期間 15年以内
- ( 2 ) ⑧秋田米総合支援対策事業(生産振興・流通販売対策事業) 6 3 , 3 6 0  
 米流通の大幅な規制緩和、産地間競争の激化を踏まえ、生産振興、流通販売を一元化した総合支援策を推進する。

生産振興対策 技術指導・啓発活動、直播栽培推進等  
 流通販売対策 生産・販売戦略構築への助言、知事のトップセールス実施、美味しい秋田米販売店の育成等

- (3) 「地域で創る水田農業」支援事業 126,000  
 地域水田農業ビジョンの柱となる「売れる米づくり」「特色ある産地づくり」等の地域水田農業推進協議会の取組みに対して助成する。  
 ・事業主体 地域水田農業推進協議会  
 ・助成方法 一等米比率、大豆等の団地化面積比率、戦略作物作付面積比率、担い手への利用集積率等の評価項目毎の実績を勘案して助成する。
- (4) ⑧繁殖経営実践モデル事業 27,261  
 大規模肉用牛経営を目指す新規就農希望者等を対象に、哺乳ロボットを用いた実践研修の場を提供する。  
 ・対象者 農業フロンティア研修受講者等  
 ・研修委託先 秋田県農業公社
- (5) ⑧先進的畜産経営体育成事業 1,020,800  
 新技術等先進的な技術を用い、労働時間や生産コスト等の削減を図るために整備される畜舎の整備等に対し助成する。  
 ・事業主体 にしき肉用牛生産組合、雄勝酪農農業協同組合、(有)十和田湖高原ファーム  
 ・補助率 国1/2
- (6) ⑧比内地鶏販路拡大推進事業 1,026  
 比内地鶏の販路拡大を図るため、関西圏の販売業者を対象とした生産現場見学会を行う。  
 ・事業内容 販売業者・消費者等を対象とする生産現場見学会  
 生産者との意見交換会

#### 4 新時代に躍動する多様な農業経営体の育成

- (1) ⑧目指せ“元気な担い手”農業夢プラン応援事業 700,000  
 平成19年度から導入される品目横断的な経営安定対策に対応できる農業経営体を育成するため、規模拡大に取り組む農業者等を重点的に支援する。  
 ・事業主体 品目横断的な経営安定対策の対象となる集落営農組織、農業法人、認定農業者等

- ・補助対象 規模拡大等を目的とする機械・施設の整備
- ・補助率 県1/3

(2) ⑧スーパーL資金等担い手特別支援事業 31,319

新たな経営安定対策の対象となる担い手の確保・育成を図るため、農地取得など規模拡大に向けた資金調達に対し、債務保証料助成を行う。

- ・事業主体 経営安定対策の対象となる集落営農組織、農業法人、認定農業者等
- ・事業内容 担い手向け資金借入時に債務保証料を助成  
スーパーL、農業近代化資金  
保証料率0.35%の1/2、0.55%の1/2を助成  
農業改良資金  
保証料率0.35%の10/10を助成

(3) 認定農業者等担い手育成対策事業 24,800

認定農業者の経営指導、集落営農や農業法人化の推進を図るため、各振興局に新設される「農業経営体支援班(仮称)」を中心に、担い手の育成・確保に総合的に取り組む。

- ・事業内容 認定農業者の経営改善・能力向上に向けた研修会等への助成  
地域提案型農業法人育成への助成  
集落営農、農業法人化に向けた助言指導

(4) 担い手育成基盤整備事業 12,277,650

農業の生産性の向上を図るため、大区画の高生産性ほ場の整備を実施する。

- ・区画整理型 64地区 11,902,800千円
- ・高度利用型 6地区 374,850千円
- ・負担割合 国50% 県30% 地元20%

5 豊富な森林資源の循環利用による林業の推進

(1) 間伐促進関連事業 1,921,805

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 造林補助事業                      | 1,819,505            |
| ・間伐等                        | 12,580ha             |
| 21秋田の森林づくり事業                | 102,300              |
| ・簡易作業路開設                    | 110km                |
| ・間伐材搬出支援                    | 22,500m <sup>3</sup> |
| ・森林保全間伐                     | 1,400ha              |
| ・森林機能総合対策(ふるりの森整備事業:伐採跡地対策) | 40ha                 |
- スギ人工林伐採跡地における針・広混交林や広葉樹の造成に要する経費に対し助成する。

- ( 2 ) 林道事業 1,653,644  
 林業の振興と山村の活性化を図るため、林道を整備する。  
 ・ 県 営 14路線  
 ・ 市町村営 13路線
- 6 多様なニーズに対応できる高度技術を生かした木材産業の振興
- ( 1 ) 乾燥秋田スギ銘柄化促進事業 153,417  
 寸法安定性と強度に優れる秋田スギの乾燥材の生産を促進する。  
 木材乾燥拠点施設整備事業  
 ・ 実施主体 大館北秋田森林組合  
 ・ 補助率 国1/2 県1/10  
 人工乾燥施設導入促進事業  
 ・ 実施主体 秋田県木材産業協同組合連合会  
 ・ 補助率 人工乾燥施設リース料の3/10(7年間)
- ( 2 ) 林業・木材産業構造改革事業 372,438  
 林業の担い手の育成、競争力ある木材産地の形成と地域材の安定的な供給  
 を図るため、林業・木材産業の構造改革を推進する。  
 林業経営構造対策事業  
 (作業道)  
 ・ 実施主体 仙北市  
 ・ 補助率 国1/2  
 (林業機械)  
 ・ 実施主体 本荘由利森林組合ほか7法人  
 ・ 補助率 国1/3  
 木材の新しい流通・加工システム整備事業  
 ・ 実施主体 新秋木工業(株)(単板生産ライン整備)  
 ・ 補助率 国1/3
- ( 3 ) 秋田スギで夢づくり推進事業 40,281  
 乾燥秋田スギ製品の利用を促進するため、県外出荷に向けた新たな体制づ  
 くりや販売活動等を推進するとともに、乾燥秋田スギ認証製品により住宅  
 を新築する者へ内装材を提供する団体に対し助成する。  
 乾燥秋田スギ内装材の提供(概ね40㎡/戸、120戸)  
 「秋田スギの家」供給グループ活動支援等  
 県外出荷拡大に向けた新たな販売活動等の推進
- ( 4 ) ⑧秋田スギでウエルカム事業 16,000  
 乾燥秋田スギ製品を県内外にPRするため、秋田空港の到着及び出発ロビー  
 の壁面を乾燥秋田スギにより木質化する。

- ( 5 ) 県産材海外需要開拓事業 4,310  
 中国国内で県内企業が行う商談会等の開催に要する経費に対し助成する。  
 ・実施回数 4回  
 ・出展品目 スギ加工板、スギ加工床材、合板フローリング等
- ( 6 ) 秋田の木・利用推進木造公共施設等整備事業 48,248  
 県産材を使った公共施設の木造化整備を行う市町村に対し助成する。  
 ・実施主体 北秋田市(掛<sup>か</sup>泥<sup>りど</sup>森林交流センター)  
 北秋田市(神<sup>か</sup>成<sup>なり</sup>森林交流センター)  
 横手市(東<sup>とう</sup>槻<sup>つき</sup>交流館)  
 ・補助率 国1/2
- ( 7 ) ⑧新木に親しむ教育支援事業 8,160  
 県産材の需要拡大及び環境教育の推進のため、学校施設等における木製机・椅子等の導入に対し助成する。  
 ・実施主体 市町村  
 ・補助率 県1/2
- 7 資源を守り生かす漁業の推進
- ( 1 ) 外来魚被害緊急対策事業 4,000  
 ブラックバス等の外来魚の駆除等により漁業被害を防止し、内水面漁業の振興を図る。  
 ・事業内容 溜地、河川等における採捕及び駆除  
 移植放流禁止等の規制広報  
 生態調査及び効率的な駆除方法の検討
- ( 2 ) みなとまち水産加工振興事業 1,250  
 地域水産加工品のブランド化(みなとまちブランド)に向け、地域に密着した水産加工業の活性化に取り組む団体に対し助成する。  
 ・実施主体 秋田県漁業協同組合  
 ・補助率 県1/2
- ( 3 ) ⑧水産振興センターアワビ種苗生産設備整備事業 83,964  
 老朽化が進んでいる種苗生産施設の取水設備を改修する。  
 ・事業内容 実施設計・取水設備改修  
 ・実施箇所 にかほ市象潟町



### 3 活のある秋田の創造に向けた産業の振興

#### 1 秋田の強みを活かした産業の振興

##### (1) 新事業展開資金貸付事業

4,205,056

###### 事業革新資金

事業転換や市場開拓により、新事業に取り組む企業の資金調達を支援し、地域経済の活性化を図る。

- ・融 資 枠 17億円
- ・貸付限度額 1億円
- ・貸付利率 1.7% (償還期間 10年以内)
- ・保証料 0.70%
- ・担保等 保証人1人以上かつ必要に応じ担保設定。ただし、融資額2,000万円以内の場合は事業取得資産、内部保証人で可

###### 創業支援資金

資金調達が困難な新規開業者を支援し、創業の促進を図る。

- ・融 資 枠 5億円
- ・貸付限度額 2,500万円
- ・貸付利率 2.1% (償還期間 7年以内)
- ・保証料 0.70%
- ・担保等 事業取得資産のみ担保設定。内部保証人で可。

###### 事業承継資金

破産宣告等を受けた企業若しくは営業の一部又は全部を取り止める企業から営業の譲渡を受ける中小企業者を支援する。

- ・融 資 枠 1億円
- ・貸付限度額 5,000万円
- ・貸付利率 1.7% (償還期間 10年以内)
- ・保証料 0.70%
- ・担保等 保証人1人以上かつ必要に応じ担保設定。ただし、融資額2,000万円以内の場合は事業取得資産担保、内部保証人で可。

##### (2) 経営安定資金

19,891,068

受注減や取引企業の倒産により、経営不振に陥っている中小企業に対し、低利な事業資金を融資する。

- ・融 資 枠 96億円
- ・貸付限度額 8,000万円
- ・貸付利率 1.7% (償還期間 10年以内)
- ・融資対象 業績の悪化等により経営に支障をきたしている者
- ・保証料 1.20%
- ・担保等 保証人1人以上かつ必要に応じ担保設定。ただし、1千万円以内で商工会等から経営改善計画の作成指導を受けた場合は無担保、内部保証人で可。

(特別改善枠)

- ・融 資 枠 2億円
- ・貸付限度額 5,000万円
- ・資金使途 設備・運転(状況に応じ保証付債務の借換可)
- ・貸付利率 2.1%(償還期間 10年以内)
- ・融資対象 経営の安定に支障を生じている中小企業者で商工調停士から再建計画の指導を受けている者
- ・保証料 1.20%
- ・担保等 内部保証人1人以上かつ必要に応じ担保設定。

(3) 生き生き物産応援事業 28,570

県外市場の開拓に意欲的な企業の販路拡大を支援するとともに、本県食品産業の中核である清酒について国内外への販売展開を図る。

- ・事業内容 秋田産フェアの開催  
清酒の販売促進への支援

(4) 自動車関連産業育成事業 4,773

本県自動車関連産業の底上げを図るため、生産現場の技術指導等を行う。

- ・事業内容 コーディネーターによる技術指導  
生産管理研修会の開催

(5) 東京アンテナショップ移転事業 346,749

現在のアンテナショップを移転し、県産品を幅広くPRすることにより首都圏における販売力を強化する。

- ・事業内容 移転に伴う諸経費

(6) 環境調和型産業推進事業 120,678

廃棄物の発生抑制、再利用等を行うリサイクル産業の創出により、廃棄物の減量化を進めるとともに地域経済の活性化を図る。

環境と調和した産業づくり支援事業

研究開発、設備投資及びリサイクル製品の販路拡大等の取り組みを行う事業者に対し助成する。

- ・環境産業施設整備支援 (補助率1/3以内)
- ・環境産業研究開発支援、リサイクル製品販売支援、排出抑制・リサイクル調査支援 (補助率1/3以内)

産業廃棄物有効利用事業化可能性調査

産業廃棄物等を活用した新事業創出のための事業化可能性調査を行う。

(7) 秋田県エコタウン事業 10,500

環境と調和したまちづくりと新たなリサイクル産業の創出を進めるため、秋田北部エコタウン計画を拡充強化するとともに、全県域を対象として廃棄物等の未利用資源の有効活用や事業化を支援する。

## 2 新産業・新事業創出の取り組みに向けた支援

- (1) 中小企業支援機関活動費補助事業 245,890  
県内中小企業に対するワンストップサービスセンターとして、(財)あきた企業活性化センターが行う企業支援のための活動費に対し助成する。  
・対象事業 専門家派遣、窓口相談の実施  
経営動向の調査・分析及び情報発信
- (2) 新規創業・ベンチャービジネス総合支援事業 52,850  
新規創業数の増加と有望なベンチャー企業の育成を図るため、(財)あきた企業活性化センターが行う起業家への支援に対し助成する。  
あきた起業家道場  
インターネットを活用した会員制のネットワークを運営する。  
創業・ベンチャービジネス支援補助金  
創業後5年以内の有望なベンチャー企業の事業経費に対し助成する。  
・対象経費 事業拠点費、商品開発費、販路開拓・販売管理費  
・限度額 新規創業者 300万円、創業5年以内 1,000万円  
・補助率 1/2以内  
⑧ブレインキュベーション事業  
創業準備のための創業支援準備室(仮称)を整備し、インキュベーションマネージャーによる創業・経営指導を行う。  
・実施場所 県庁第二庁舎3F 秋田産業振興プラザ 8室  
⑨生活支援サービス事業化モデル調査事業  
生活支援(高齢者ケア、子育て支援、健康増進)サービス事業を展開しようとする者に対し助成する。  
・対象経費 事業化可能性調査費  
・限度額 50万円
- (3) 新産業創出産学連携促進事業 84,543  
新産業・新事業創出及び自立型産業の育成を促進するため、(財)あきた企業活性化センターが行う企業支援に対し助成する。  
・事業内容 企業が行う新技術・新製品の開発支援  
新技術・新製品開発等の研究開発費助成  
産学官連携コーディネーターによる事業プラン策定支援  
技術経営に関する集中講座・研究発表会  
特許流通アドバイザーによる訪問活動等  
産業振興プラザの情報ネットワークの高速化
- (4) 経営革新総合支援事業 292,215  
県内経済の活性化と雇用の創出を図るため、(財)あきた企業活性化センターが行う業種転換や新事業分野進出に取り組む企業への支援に対し助成する。  
地域人材活力創出研修事業  
経営戦略の策定及び経営管理及び営業力のスキルアップに対し助成

する。

#### フェニックスプラン 2 1

県内企業の経営革新に向けた経営転換、事業展開、新分野進出に対し助成する。

- ・対象企業 事業転換型・体質改革型・新分野進出型
- ・事業期間 3年間
- ・補助率 1/2
- ・1社限度額 700万円（新分野進出型は250万円）

#### マーケティング戦略販売支援事業

専門家によるアドバイスを行う。

#### 受発注促進総合支援事業

商談会・講習会の開催、県内企業PRを行う。

#### 貸与事業

設備貸与・機械類貸与事業における貸し倒れ引当金の原資補助に対し助成する。

### (5) 建設業の新分野進出促進事業

1,033

建設業者の環境・リサイクル、農林水産及び福祉・介護分野等の新事業への進出を促進する。

- ・事業内容 企業訪問、セミナーの開催（県内3ヶ所）

## 3 新たな雇用の創出につながる企業誘致

### (1) 企業立地促進事業

3,213,200

本県の経済・雇用に対する波及効果の大きい企業の立地を促進するため、設備投資等に要する経費の一部を助成する。

#### 重点企業導入促進助成事業

- ・助成対象 高度技術等、研究開発型、外資系、基盤業種型、雇用促進型、食品関連型の重点6業種及び資源循環型企业
- ・補助率等 投下固定資産 20%  
雇用奨励費 25万円/人（5年間）
- ・限度額 15億円（研究所併設20億円）

#### 情報通信関連企業立地促進事業

- ・助成対象 コールセンター、データセンター、情報サービス業
- ・補助率等 投下固定資産 20%（3年間）  
建物等賃借料 50%（3年間）  
通信回線使用料 50%（5年間）  
オペレーター等確保費 25万円/人（5年間）
- ・限度額 10億円

( 2 ) 企業立地・導入促進資金貸付事業 2,294,743  
企業誘致の促進と地場産業の高度化を図るため、工場の新增設に対し低利融資を行う。

- ・融 資 枠 21.6億円
- ・貸付限度額 10億円
- ・貸付利率 1.80%

( 3 ) 企業誘致・立地推進事業 17,487  
外資企業を含めた企業の誘致・立地を促進するため、県の工業団地、産業基盤の企業立地環境や優遇制度についてPRを行う。

- ・事業内容 専門誌等のPR広告  
海外サイトへの広告等

#### 4 まちづくりと一体となった商業活動の活性化

( 1 ) 商業活性化総合支援事業 23,850  
商店街振興組合、商工団体、TMO等が行う空き店舗対策や環境整備、中心市街地の活性化に向けたソフト事業等に対し助成する。

##### 空き店舗等利活用事業

- ・補助率 賃借料 1年目1/5(48万円)、2年目1/10(24万円)  
改装費 1/5(60万円)等

##### 商店街環境整備等事業

- ・補助率 1/3
- ・限度額 1,000万円

##### 商店街競争力強化支援事業

- ・補助率 まちづくり計画策定等 3/8  
テナントミックス管理 3/8  
商店街の個性の創出等 1/4

- ・限度額 250万円

##### 中心市街地商業活性化推進事業

- ・補助率 9/10以内
- ・限度額 500万円

##### 商店街振興組合指導事業

秋田県商店街組合連合会が実施する商店街活性化のための指導事業等に要する経費に対し助成する。

#### 5 秋田のポテンシャルを発揮した貿易の振興

( 1 ) 対岸貿易振興事業 15,609  
対岸諸国との貿易を促進する。

- ・事業内容 経済交流団派遣受入(中国政府機関訪問、韓国ポートセールスなど)

企業訪問調査、セミナー開催等  
国際交流員受入

- (2) 県産農産物・食品輸出促進事業 8,924  
台湾及び香港市場をターゲットに、商談会の開催や見本市への出展等により、米、りんご等の県産農産物や日本酒などの販路拡大を図る。
- ・事業内容 台北秋田フェアの開催  
フード台北への出展  
バイヤー招聘・商談会  
香港での商談会開催  
秋田ブランド輸出促進事業費補助金（横手市 タイへのりんご輸出）

4 地域の個性ともてなしの心で築く観光産業の振興

1 地域の素材を活かした観光の振興と特産品の開発・販路拡大

- (1) 現地密着型観光振興事業 47,402  
新たな旅行商品造成を目指す地域の観光商工団体等の取り組みに対し助成する。
- ・事業内容 地域の旅行商品の開発、二次交通アクセスの改善  
研修機会の提供等
- (2) ⑧秋田の旅行商品販売促進事業 14,972  
各地域において企画された旅行商品を大都市圏でPRする。
- ・事業内容 各種メディアによる宣伝  
情報発信交流会（東京で開催）  
秋田の物産展での旅行商品のPR
- (3) 県産品振興対策事業 24,895  
県産品の需要拡大と品質向上を図るため、商品の開発・改良を促進する。
- ・委託先 (財)秋田県物産振興会
  - ・事業内容 優良県産品推奨認定事業、特産品開発コンクール等

2 観光客にやさしい受入態勢の充実強化

- (1) 田沢湖スキー場整備事業 396,775  
平成19年秋田わか杉国体冬季大会に向けて、リフト移設、ベースエリア造成等、田沢湖スキー場を整備する。
- ・事業期間 平成16～18年度(継続費)
  - ・総事業費 約19億円
  - ・18年度事業 リフト移設、ベースエリア造成 等

- (2) ⑧ホッキョクグマ広場整備事業 49,971  
 男鹿水族館の魅力アップを図るため、ホッキョクグマ広場に新たな観覧スペースを設置する。  
 ・工事期間 11月～2月(春休み前に終了予定)

## 5 産業構造の変化に対応した雇用機会の安定的な確保

### 1 地域経済を活性化する雇用の創出

- (1) グリーンビジネス就職活動支援事業 504  
 若年者に対し、林業・木材産業の職場体験研修を実施し、県内の林業・木材産業関係企業への就職促進を図る。  
 ・実施時期 平成18年7月～8月  
 ・実施場所 地域振興局(基礎研修等)、森林組合・企業等(職場体験研修)  
 ・実施人数 60人(20人×3地域振興局)
- (2) 漁業就業者確保総合対策事業 2,216  
 漁業就業者を確保するため、新規漁業就業者を対象に漁業技術等の習得を目的とした研修等を実施する。  
 Aターン漁業者育成事業  
 新規漁業就業希望者に対する研修  
 体験乗船・漁業技術取得事業  
 漁業就労促進事業

### 2 ライフステージに応じた就職支援や雇用環境整備の推進

- (1) 若年者等就業支援事業 51,723  
 若年の求職者に対し、就労に向けたきめ細かな支援を行う総合的なワンストップサービスセンター及び県北、県南2ヶ所に設置しているサテライトセンターを運営する。  
 ・設置場所 ワンストップセンター 秋田市御所野秋田テルサ内  
 サテライトセンター 大館市、横手市  
 ・委託先 (財)秋田県ふるさと定住機構
- (2) 学卒者県内就職促進事業 18,402  
 新規大学等卒業予定者や高校生の就職支援や意識啓発を図り、県内就職を促進する。  
 ・事業内容 合同就職面接会の開催(学卒者)  
 職場見学会の実施(高卒)  
 インターンシップ及びオープンハウスの実施(大卒)

( 3 ) A ターン就職促進事業 3 1 , 9 4 6  
A ターン就職を促進するため、雇用対策推進員を配置し、企業と求職者のマッチングを行う。

( 4 ) ⑧ A ターン促進パッケージ事業 2 , 1 6 3  
団塊の世代をターゲットにした市町村の定住施策の立案、定住者への支援メニューづくりを支援する。  
・事業内容 県定住促進アクションプラン（仮称）の策定  
市町村定住促進プラン策定のためのアドバイザー派遣  
ホームページ及びA ターンプラザ活用による情報発信

( 5 ) 中高年齢者等雇用対策事業 1 8 , 5 5 5  
離職者の生活不安の軽減と再就職の支援を図るため、相談機能と職業紹介機能を兼ね備えた総合雇用支援センターを運営する。  
・設置場所 秋田市御所野秋田テルサ内  
・委託先 (財)秋田県ふるさと定住機構

### 3 産業ニーズに応じた職業能力開発支援

( 1 ) 求職者就業支援事業 1 2 3 , 8 4 7  
離転職者や障害者、若年の無業者等が幅広く職業選択ができるよう、多様な職業訓練を実施する。

#### 就業能力向上支援事業

- ・訓練内容 座学と企業実習を組み合わせた訓練
- ・実施場所 民間教育機関 等

#### テレコミュニケーション対応訓練事業

離転職者、一般求職者等を対象として、電話オペレーター業務に関する職業訓練を実施する。

- ・訓練内容 電話対応、パソコン操作等の訓練
- ・実施場所 秋田技術専門学校

#### 雇用対策就業訓練事業

離転職者、中高年齢者等に対し職業訓練を実施するとともに、各技術専門学校在校生に対し就業体験を行う。

- ・訓練内容 医療事務、ビルクリーニング、パソコン初級、インターンシップ

#### 職業訓練受講支援事業

求職中の障害者や母子家庭の母等に対し、職業訓練手当を支給する。

#### 職業能力開発校設備整備事業

技術専門学校が行う職業訓練に必要な機械設備等を整備する。



## 5 地域が活発に交流・連携する秋田

### 1 暮らしと産業を豊かにする情報化先進県秋田の創造

#### 1 暮らしや産業などの情報化の推進

##### (1) CALS/EC(電子入札等)整備事業 11,151

電子入札の導入等により、公共事業に関する事務を効率化するため、CALS/EC(公共事業支援統合情報システム)を整備する。

- ・事業内容 システム及び機器整備、教育研修
- ・運用開始 平成19年度(平成17年度一部運用開始)

##### (2) 秋田県電子申請・届出システム共同構築事業 42,631

県民や企業からの申請・届出等の行政手続のオンライン化を図るため、電子申請受付システムを導入する。

- ・事業内容 システム接続・データ移行委託
- ・運用開始 平成19年度

#### 2 情報通信基盤の整備

##### (1) 移動通信用鉄塔施設整備事業 272,485

携帯電話等の使用不能地域において、市町村が行う移動通信用鉄塔施設の整備に対し助成する。

移動通信用鉄塔施設整備事業(国庫)

- ・実施箇所 大館市雪沢地区、秋田市河辺岩見地区、  
秋田市河辺三内地区、大仙市土川東地区
- ・補助率 国1/2 県1/10

携帯電話不感地帯解消支援事業(県単)

- ・実施箇所 由利本荘市滝・岩野目沢地区、羽後町軽井沢地区
- ・補助率 県21/160

### 2 環日本海など国内外との交流促進

#### 1 環日本海地域を中心とした経済・学術交流活動の促進

##### (1) ⑧環日本海地域貿易環境整備事業 5,448

県内企業の海外での貿易活動を支援するため、ロシア・中国・台湾にコーディネーターを配置するとともに、中国・ロシア極東とのコンテナ航路の開設に向けた調査活動を行う。

( 2 ) 対岸貿易振興事業 (再掲41頁)	15,609
( 3 ) 県産農産物・食品輸出促進事業 (再掲42頁)	8,924
2 国際交流・国際協力の推進	
( 1 ) ⑧秋田県代表団モンゴル派遣事業	3,751
モンゴル建国800年を機にモンゴル国との学術・経済交流促進を図るため、秋田県代表団を派遣する。	
・代表団 知事、議長ほか6名	
・訪問時期 平成18年7月	
( 2 ) 外国人が暮らしやすいまちづくり事業	5,486
地域アドバイザー配置事業	
地域の国際化に関して市町村、団体へアドバイス、情報提供、講演などを行うアドバイザーを県内各地域に12名配置する。	
外国人専門相談事業	
弁護士等専門家の出張相談により複雑化、専門化する外国人からの相談に対応するほか、「在住外国人支援機関ネットワーク会議」における情報交換を図る。	
⑧外国語表記促進事業	
在住外国人や初めて来県する外国人が住みやすく活動しやすいまちづくりを目指すため、案内表示の外国語表記や記号化を促進する。	
日本語教育指導者研修事業	
県内日本語教室の指導者のレベルアップを図るため、国際教養大学教員による日本語教授法の講義を開催する。	
⑧災害時外国人サポート事業	
災害時において秋田在住の外国人が日本人と同様の支援・情報等が得られる体制を整備するため、外国人を対象とした防災セミナー等の開催や外国語対応の防災マップ・行動マニュアルを作成する。	
( 3 ) 秋田県・甘肅省文化交流事業 (再掲13頁)	8,450
( 4 ) 高校生の国際理解教育充実事業 (再掲17頁)	24,379
3 県境を越えた地域連携の推進	
( 1 ) ⑧「考えよう、道州制」事業	3,762
国と地方の役割分担や道州制について県民の関心を高めるため、情報提供や意見交換を行う。	
・事業内容 県民フォーラム、意見交換会の開催	

( 2 ) ⑧ 新北の縄文文化回廊づくり事業 ( 再掲13頁 )

5 , 2 4 0

### 3 潤いとやすらぎを提供する農山漁村空間の創造

#### 1 快適で生き生きした農山漁村づくり

( 1 ) 農業集落排水事業 2 , 4 6 5 , 2 9 0

農業用水の水質保全と快適な農村社会の形成を図るため、農業集落における汚水や雨水の処理施設を整備する市町村に対し助成する。

・補 助 率 国50% 県0~15%

( 2 ) ふるさと農道緊急整備事業 5 7 5 , 0 0 0

農村地域の振興と生活環境の改善を図るため、農道の整備を推進する。

・実施地区 5地区

( 3 ) 農村振興総合整備統合補助事業 5 9 9 , 8 2 4

農村の生活環境の向上を図るため、集落道や集落活動施設、交流施設等を農業基盤施設と総合的・一体的に整備する市町村に対し助成する。

・補 助 率 国50% 県0~20%

( 4 ) ⑧ 農村振興支援総合対策事業 ( 情報基盤整備 ) 5 5 2 , 5 0 0

農業を中心とした地域情報の利活用等を推進するため、ケーブルTV施設等の整備に対し助成する。

・実 施 主 体 由利本荘市

・補 助 率 国1/3

( 5 ) 漁業集落環境整備事業 1 7 5 , 0 0 0

漁業集落の生活環境の向上を図るため、下水道、集落道、公園等の施設を整備する市町村に対し助成する。

・補 助 率 国50% 県0%~15%

( 6 ) 森林衛生環境整備事業 1 , 5 9 1

森林に生息する野生生物による人身被害や農作物被害等を防止するため、ゴム散弾によるニホンザル非捕殺的追い上げに対し助成するとともに、ナラ枯れの防除対策の検討や、ヤマビルの防除対策のための生息域調査を行う。

野生生物防除費補助金

・実 施 主 体 八森町

・補 助 率 県50%

野生生物被害防除対策事業 ( ナラ枯れ被害防除対策協議会 )

ヤマビル生息域調査

## 2 農山漁村空間とのふれあいの場の提供

- (1) みんなで創ろう「食の国あきた」推進事業 17,234  
安心できる食の確保と豊かな食生活の実現、食の源である農業の活性化を図るため、地域の伝統的な食文化を見直し、秋田らしい食の運動を進める。  
県民総参加による食育推進活動の展開  
・事業内容 「食の国あきた」県民フェスティバルの開催等  
地域における食育活動の充実  
・事業内容 食育キャラバン、キッズセミナー、指導者セミナーの実施等  
学校給食や地域における食育活動の充実  
・事業内容 地場農産物の学校給食への活用、体験型食農教育の実施等  
伝統的な食文化を通じた食育の充実  
・事業内容 伝統野菜の見直しキャンペーン、北の食文化発信等
- (2) 田園空間整備事業 23,799  
農村と都市の交流・共生を推進するため、伝統的な農業施設や美しい農村景観の保全復元を行う市町村に対し助成する。  
・実施地区 1地区  
・補助率 国50% 県0~15%
- ## 3 特色ある圏域として発展する中山間地域の創造
- (1) 中山間地域等直接支払交付金事業 877,107  
中山間地域等における耕作放棄地等の発生を防止し、農地の多面にわたる機能を維持するため、協定に基づき農地の保全を図る集落等に対し市町村を通じて助成する。  
・対象地域 特定農山村法等地域振興立法の指定地域内の急傾斜農用地等  
(25市町村・11,170ha)
- (2) ⑧地域発案型グリーン・ツーリズム推進事業 71,660  
都市と農山村の交流の拡大や農林漁家の所得向上と農山漁村の活性化を図るため、各地域が主体となって取り組むグリーン・ツーリズムを推進する。  
・事業内容 地域間コーディネーターの配置  
地域発案型プログラムの発案、実践  
施設整備への助成(実施市町 秋田市、羽後町)
- (3) アグリ・フォレスト支援事業 2,100  
地域住民の直接施工による、間伐材を有効利用した農道及び水路等の適切な維持保全活動に対し助成する。  
・実施主体 水利組合等  
・補助率 県3/10

(4) アグリ・チャレンジャー支援事業

43,363

アグリビジネスを推進し、効率的かつ安定的な農業経営の育成及び確保のため、必要となる施設の整備に対し助成する。

- ・実施主体 横手市
- ・補助率 国1/2

4 交流・連携と生活を支える交通基盤の整備

1 高速交通ネットワークの整備

(1) ⑧外国人観光客受入態勢整備モデル事業

2,000

外国人観光客の誘致を図るため、市町村や観光関連事業者等が行う受入態勢整備の経費に対し助成する。

- ・補助率 1/2以内
- ・限度額 100万円
- ・補助対象 施設内総合案内表示板等

(2) 韓国国際定期便利用促進事業

114,528

国際定期便の充実に向けて、ソウル便の利活用促進を図る。

航空会社への支援

- ・着陸料減免及びターミナルビル使用料等助成

地域別「利用促進協議会」負担金

定期便利用促進対策事業

- ・⑧旅行企画促進事業

旅行会社等で組織するソウル便利用促進協議会が行う日本人利用者向けPR事業に対して助成する。

韓国からの誘客対策事業

- ・インバウンド旅行商品売込事業

既存商品のPRと新規商品造成に重点を置いた旅行商品の一層の売り込みを図るため、CD-ROMなどを使い、秋田の観光地の魅力を韓国市場にPRする。

- ・韓国旅行エージェント・マスコミ招聘事業

- ・国際定期便利用旅行商品造成支援事業

国際定期便を利用した秋田への旅行商品を企画販売する韓国の旅行エージェントに対し、実績に応じた助成をする。

- ・韓国でのイベント参加、広告掲出事業

韓国内の新聞等へ広告を掲出するとともに、ソウルで行われるイベント等に参加し、秋田県をPRする。

- ・韓国テレビ取材協力事業

秋田県を紹介するため、韓国のテレビ番組等の取材に協力する。

韓国交流推進対策事業

- ・秋田韓国国際交流促進事業補助

民間団体の草の根交流等を支援するため、交流事業の一部経費を助成する。

・交流フォローアップ対策

韓国との学校間又は文化・スポーツ等を通じた交流を希望する団体に交流先を斡旋するほか、団体代表者の韓国派遣及び韓国側代表者の招聘を行う。

- (3) ⑧国際チャーター便拡大事業 5,403  
チャーター便の増便により、秋田空港の国際便利用促進を図るため、台湾からの観光客誘致を行う。  
・事業内容 台湾マスコミ関係者招聘、現地PR（現地情報誌等へのPR、現地でのイベント参加等
- (4) 秋田空港整備事業 51,815  
秋田空港の滑走路・誘導路等の航空灯火設備の改良等を行う。  
・事業内容 滑走路警戒灯・予備発電装置実施設計等
- (5) ⑧秋田空港駐車場整備事業 61,592  
県道秋田空港東線の工事施工に併せ、空港利用者の利便性向上を図るため、駐車場を増設する。  
・事業内容 駐車場拡張工事（232台）、降車レーン設置等
- (6) 秋田中央道路整備事業 9,700,000  
秋田市中心部の交通渋滞緩和と中心市街地の活性化対策として、地域高規格道路を整備する。  
・総事業費 約686億円（平成9～19年度）  
・整備延長 2.55km（秋田市旭北錦町～手形）  
・18年度事業 トンネル設備工事（照明、配管工）、街路部舗装工事、標識工事等
- (7) ⑧秋田県新総合交通ビジョン（仮称）策定事業 6,426  
市町村や交通事業者と連携して、合併市町村の地域内交通のあり方を検討するとともに、今後の秋田県の総合交通施策の方向性を示した「秋田県新総合交通ビジョン（仮称）」を策定する。  
・事業内容 将来地域交通網予測調査、高速道路無料化影響調査、県民アンケート

### 3 地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備

#### (1) 県単道路改築事業 770,000

県管理国道や県道のうち、補助対象外の箇所について、緊急生活道路整備枠として地域振興局長の裁量で道路整備を行う。

・緊急生活道路整備枠：各振興局 90,000～100,000

### 4 地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備

#### (1) ⑧地方鉄道安全性評価事業 12,186

安全で安心な鉄道輸送のため、秋田内陸縦貫鉄道㈱が行う鉄道施設の安全性調査に必要な経費を助成する。

## 6 そ の 他

- (1) 「21世紀の広域的まちづくり」推進事業 2,360,765  
合併後の臨時的な財政負担を軽減し、新しいまちづくりを支援するため、合併市町村に対して合併市町村特例交付金を交付する。  
・交付先 15市町  
・金額 合併前市町村毎に上限2億円  
・交付期間 合併年度又は翌年度から連続する5カ年
- (2) 市町村への権限移譲推進事業 76,937  
市町村の自立と個性的なまちづくりを一層推進するため、条例に基づき市町村へ移譲する事務に要する経費を交付する。  
・交付先 受入市町村  
・移譲事務 農地転用の許可等92項目  
・交付対象 事務処理に要する経費及び初期導入経費
- (3) 市町村振興資金貸付事業 3,000,000  
市町村及び一部事務組合が行う緊急性の高い公共施設の整備事業等に対して無利子又は低利の融資を行う。  
・無利子融資対象事業 国体施設整備事業、合併市町村の施設整備事業、自立元気枠事業、厚生連病院枠事業等
- (4) ⑨「あきた21総合計画」第3期実施計画推進事業 2,719  
第3期実施計画の普及を図るため、計画の政策・施策をテーマとした写真コンテスト等を実施する。  
・事業内容 写真コンテスト開催、PR用ビデオ制作、出前講座開催
- (5) 県民と一緒に考える秋田の将来創造事業 2,436  
県民が夢を持てる活力ある秋田を創造していくため、県民参加の研究会を設置する。  
・メンバー 県民及び県職員
- (6) ⑨県民協働施策推進事業 3,000  
県民と協働して施策を推進するため、各種会合やイベント等、あらゆる機会を通じて、県の施策・事業のPRを行う。
- (7) ⑨地域別計画推進事業 84,548  
地域振興局が現場主義に基づき、地域資源を活用しながら地域住民との協働により地域課題を解決し、地域の活力を創造するため、「第3期実施計画地域別計画」に掲げる「重点プロジェクト」等を主体的に推進する。  
・1地域振興局当たり3年間で30,000千円



- ( 8 ) 振興局調整費 40,000  
 振興局の判断で、地域の様々な課題に迅速・柔軟・きめ細かに対応する。  
 ・ 1 地域振興局当たり5,000千円
- ( 9 ) 新地域振興局健康管理室（仮称）相談員配置事業 7,500  
 地域振興局職員の健康の保持増進を図るため、相談員が各振興局を巡回し  
 心身両面の健康相談を行う。
- ( 10 ) コンビニエンスストアに対する県税収納事務委託事業 7,529  
 納税者の利便性を高めるため、コンビニエンスストアにおいて自動車税を  
 納付できるよう、収納事務を委託する。  
 ・ 開 始 時 期 平成18年6月1日
- ( 11 ) 新「平和の日」の集い開催費負担金 2,200  
 本県文化の振興を図るため、日本ペンクラブ、秋田市、秋田県の共催によ  
 り「平和の日」の集いを開催する。  
 ・ 開 催 月 日 平成19年3月3日  
 ・ 開 催 場 所 秋田市文化会館
- ( 12 ) 新秋田わか杉国体・大会行幸啓準備事業 45,840  
 第 6 2 回国民体育大会冬季大会等に御来県される各皇族方をお迎えするた  
 めに必要な準備を行う。
- ( 13 ) 新秋田わか杉国体・大会行幸啓警衛警備事業 97,064  
 第 6 2 回国民体育大会冬季大会等に御来県される各皇族方の万全な警衛警  
 備を実施するための準備を行う。
- ( 14 ) 新第 1 0 回北海道・北東北知事サミット開催費 1,455  
 北海道・北東北の知事が一堂に会し、広域的な行政課題等について相互の  
 連携や交流を深めるため、意見交換を行う。  
 ・ 開 催 月 日 平成18年9月1日（予定）  
 ・ 開 催 場 所 国際教養大学及びプラザクリプトン
- ( 15 ) 新東京発あきたまるごと P R 事業 3,500  
 首都圏住民等に秋田の良さを理解してもらうため、東京事務所において首  
 都圏における秋田の P R 及び情報発信を行う。  
 ・ 事 業 内 容 イベント P R、農産品販路拡大、観光物産情報機能強化等
- ( 16 ) 新設計 V E 導入事業 3,716  
 公共事業のコスト縮減を図るため、「設計 V E（バリューエンジニアリング）」  
 の導入を推進する。  
 ・ 事 業 内 容 アドバイザー委託  
 設計 V E：設計段階において機能を確保しながらコストを縮減するために、

通常的设计プロセスでは気づかないような改善余地を効率的に見つけ出す  
管理技術

## チーム 2 1 関係事業

新規チームにおいては、当初予算でチームの基本的な活動に要する経費を計上することとし、本格的な政策展開のための経費は、今後の補正予算において検討する。

### 〈新規〉

- (1) 保健医療情報ネットワーク調査事業（保健医療情報IT化促進チーム） 2,624  
地域間格差を是正し、県内どこでも均質な保健医療サービスを受けられるよう、保健医療分野の情報システム化を進める。  
・事業内容 ホームページによる保健医療関連施設等の情報提供  
各健（検）診団体間で相互利用できるネットワークの整備  
遠隔診断を可能にする病院間ネットワークの整備

### 〈継続〉

- (1) 高齢者健康づくり推進事業（高齢者健康づくり推進チーム）(再掲1頁) 12,731  
元気な高齢者を増やすため、高齢者が手軽に実践できるような健康づくりのプログラムを策定・普及するなど、高齢者の健康づくり県民運動を推進する。
- (2) 安全・安心なまちづくり事業（安全・安心まちづくりチーム）(再掲10頁) 11,735  
安全・安心なまちづくりを進めるため、県民の防犯意識を高めるとともに、自主的な防犯活動を支援する。
- (3) ⑧あきたっ子の安全・安心サポート事業(安全・安心まちづくりチーム)(再掲11頁) 1,533  
児童の登下校時の安全・安心を確保するため、児童が自ら危険を回避する力を身につけることを目的とした地域安全マップの作成を指導する者を養成する。
- (4) 地産地消で元気なあきた応援事業（食の国あきた推進チーム）(再掲32頁) 10,115  
県産農産物の県内における消費拡大に支援するとともに、県民主体の地産地消運動の推進を図るためにネットワークづくりを行う。
- (5) みんなで創ろう「食の国あきた」推進事業(食の国あきた推進チーム)(再掲48頁) 17,234  
安心できる食の確保と豊かな食生活の実現、食の源である農業の活性化を図るため、地域の伝統的な食文化を見直し、秋田らしい食の運動を進める。
- (6) 生き生き物産応援事業（生き生き物産応援チーム）(再掲38頁) 28,570  
県外市場の開拓に意欲的な企業の販路拡大を支援するとともに、本県食品産業の中核である日本酒について国内外への販売展開を図る。

- |                                                                                                |             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| ( 7 ) 建設業の新分野進出促進事業 ( 生き生き物産応援チーム )( 再掲40頁 )<br>建設業者の環境・リサイクル、農林水産及び福祉・介護分野等の新事業への<br>進出を促進する。 | 1 , 0 3 3   |
| ( 8 ) 県産品振興対策事業 ( 生き生き物産応援チーム )( 再掲42頁 )<br>県産品の需要拡大と品質向上を図るため、商品の開発・改良を促進する。                  | 2 4 , 8 9 5 |

## 地域別計画推進事業

第3期実施計画に掲げる「重点プロジェクト」等を地域振興局が主体的に推進する。

- ・事業期間 平成18～20年度
- ・総事業費 1振興局当たり3年間で30,000千円
- ・18年度事業費 下記のとおり

鹿角地域振興局 10,507

農業との連携や豊富な温泉資源を活用した「癒しと健康」をテーマに体験型  
ツーリズムによる観光振興を推進する。

- ・キャッチフレーズ 「北東北のど真ん中 体と心が生き生き湯ったり」
- ・重点プロジェクト 「かづの「癒しと体験の里づくり」プロジェクト」

北秋田地域振興局 6,252

豊かな自然とマタギ文化を活用した滞在型スロートーリズムによる観光振興  
を推進する。

- ・キャッチフレーズ 「マタギの森へ」
- ・重点プロジェクト 「北秋田スロートーリズムプロジェクト」

山本地域振興局 11,212

白神山地を活用した体験型ツーリズムによる観光振興、地産地消の推進、風  
の松原に代表される森林を活用した心の健康の増進等を推進する。

- ・キャッチフレーズ 「白神の風、元気なまち」
- ・重点プロジェクト 「能代山本元気づくりプロジェクト」

秋田地域振興局 8,800

八郎湖の環境浄化を目指した、流域の各地域の取り組みによる地域活性化を  
促進するほか秋田市との共同テーマにより地域活性化策を検討する。

- ・キャッチフレーズ 「めざせ！！「ほっと」で「ホット」な中央都市圏
- ・重点プロジェクト 「環八郎湖・水の郷創出プロジェクト」  
「県都秋田市との協働による活力ある地域づくりプロジェクト」

由利地域振興局 11,168

「由利牛」ブランド確立のため、肥育牛頭数の倍増を目指す。

- ・キャッチフレーズ 「現状打破！！ 由利の夢トライ」
- ・重点プロジェクト 「由利牛「肥育チャレンジ」プロジェクト」

仙北地域振興局 11,661

米だけに頼らない重点作目による複合経営の振興と加工・直売等のアグリビ  
ジネスの拡大を促進する。

- ・キャッチフレーズ 「勝てる農業大作戦！野菜も米も仙北から」
- ・重点プロジェクト 「仙北農業チャレンジプランプロジェクト」

平鹿地域振興局

11,383

「平鹿」ブランドの確立と地域資源を活用した観光、特産品の振興、首都圏等への売り込みを行う。

- ・キャッチフレーズ 「あなたが主役で人集う 活力みなぎる新横手」
- ・重点プロジェクト 「「KissYourHeart♥」横手まるごと売り込み隊プロジェクト」

雄勝地域振興局

13,565

栗駒山系の雄大な自然と温泉、多彩な特産品を生かした観光振興を図るため、魅力ある観光地づくりと大都市圏へのPR、誘客活動を展開する。

- ・キャッチフレーズ 「ほっとで 元気な 雄湯郷（ゆーとぴあ）づくり
- ・重点プロジェクト 「来てたんせ！こまちの郷へ」  
こまちの郷観光創造隊プロジェクト」